大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊　九月二日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓　廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社　電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越内之介

ソ聯の對支軍事援助 日を逐ふて露骨化す
外蒙を經由飛行機、飛行士配備
容共政策愈よ具體化

【東京國通】ソ支不可侵條約の背後に軍事秘密協定の存在が傳へられてゐる折柄廿九日西安發某方面に達したる情報によればソヴイエト飛行機七十二臺は最近外蒙を經て陝西に到着、なほ後から百四十四臺が輸送の途中にあり、又ソ聯飛行士十六名は卅日廣東に到着、うち四名づゝが東江及び汕頭に配置され殘り八名は廣東に留どまることになつた、更に南京政府軍事委員會はこのほど支那紅軍の巨頭朱德及び毛澤東に對し平津地方奪還總指揮を命じたと傳へられ、南京政府の容共政策が具體化し來つたものとして注目されてゐる

吳淞方面の殘敵を擊破

【上海一日發國通】第三艦隊報道班午後一時發表＝一日早朝來海軍航空部隊は江上艦隊と共に陸軍部隊に共力吳淞方面の殘敵に對し猛烈な爆擊を加へつゝあり

時局重大に鑑み 全滿各省次長會議
四、五兩日國務院で

滿洲國政府では時局の重大性に鑑みさきに全滿省長會議を開いたが、その後の時局の推移は日支事變の擴大に伴ひ接壤國たる滿洲國の客觀的狀勢も一段の重要性を加ふるに至り、殊に國內の治安情勢に及ぼす影響大なるに鑑み政府では全滿各省次長を新京に招致來る九月四、五兩日午前九時より國務院講堂において全滿各省次長會議を開催、國務總理初め各部大臣、總務長官より訓辭ならびに中央部と地方機關との時局對策につき重要打合せをなすことになつた

支那軍退却に際し 八達嶺トンネル閉鎖
吉村部隊の手で復舊作業進む

【八達嶺一日發國通】わが軍の猛攻擊に堪りかね支那軍は退却前後に鐵道線路、鐵橋を破壞、わが軍の追擊を阻止せんとしたが最も執拗なあくどい破壞をしたのは八達嶺のトンネルの閉鎖であつた、同トンネル內には山岳用のマレイ機關車八輛が無殘にも破壞横倒しとなつてゐる、一千餘米の同トンネルは敵が空襲を恐れた避難所であり、旅團司令部の根據地であつたが、敗色濃厚となるや路線を破壞し彼等が誇つたマレイ機關車を惜氣もなく一輛づゝ突入させて完全に閉鎖してしまつた、右機關車は普通機關車の二倍に餘りわが國に於ては見られない世界最大のものといはれてゐる、このトンネル障碍の復舊作業はわが吉村部隊の手により着々進んでゐる

駐日支那大使外相に ソ支不可侵條約につき說明

【東京國通】駐日支那大使許世英は一日夕刻外務省に廣田外相を訪問
今回のソ支不可侵條約はソ聯政府がヨーロッパ諸國との間に締結せる不可侵條約とその性質を同じくするもので、その背後に密約の如きものは存在しない、日本政府にして同種の不可侵條約を締結するの意向があるならば南京政府は喜んで直ちにこれに應ずるの用意がある
と述べて南京政府の見解を說明した、これに對し廣田外相は單に聞き置く程度の儀禮的答辯をなしたのみで會見卅分餘にして辭去した、右は支那側が曩に同條約內容を南京駐在列國大公使に通告したものを目下日本側が南京に駐在しないので許大使をしてわが方に通告して來たに過ぎない

非戰闘員論 英國案を非難
米紙々上で論ず

【ニューヨーク三十一日發國通】ジャーナル・オブ・コマースは卅一日の紙上に非戰闘員と題し次の如く論じてゐる
空爆により民衆に脅怖心を與へるのは近代戰術として論議されてゐるところである、英國政府の對日通牒の中に非戰闘員に對する攻擊の禁止は國際法の原則だといつてゐる點は將來に於る論議の的となるであらう、日本は英國の要求の第一、第二は承認出來ても攻擊目標を軍事施設に限る政策に委ねるのは當然躊躇するであらう、不幸にも支那は共同租界や公海において戰闘員、非戰闘員の區別なく攻擊し日本側に格好な反對材料を與へた、人道および文明の見地よりすれば英國案が考慮されることは明かだが、エチオピア、スペインおよび支那での出來事を顧みれば英國案は列國に受け入れられさうにもない

香港の邦人 二ヶ所に集結避難

【香港一日發國通】香港政廳當局の集結要求に對し邦人側では一日午後六時から理事會を開き對策協議の結果左の如く決定した
一、四日午前から五日午前までに千歳旅館と日本小學校の二ヶ所に集結すること
一、邦人商社勤務者は午後六時まで勤めその後は避難場に歸還すること

―寫眞說明―
上 察哈爾方面に活躍せる戰傷兵を收容せる張北陸軍病院　下 〇〇に活躍中の柴野少佐

寶山縣を占領

【上海一日發國通】卅一日吳淞鎮を占據した陸軍部隊は日沒を待つて夜襲戰に入り隨所に白兵戰を演じつゝ一日朝來明敵の軍要地點であつた寶山縣を占領黎明とゝもに凱歌をあげた、なほ吳淞鎮攻略に拂つた犧牲は死傷百四十八名、敵の損害に至つては遺棄された死體のみにても數百に達してゐる

團匪賠償金償還

【上海一日發國通】事變の全面的擴大によりかねてより問題視されてゐた支那のわが國に對する團匪賠償金の償還については昨日南京政府において取敢へず八月分三萬二千ポンド（約五十七萬元）の支拂を履行することに決定、これが手續きを了した、確聞するに南京政府は事變勃發以來軍費の増大と國庫收入の激減により財政極度に逼迫してゐる折から交戰國のわが國に對して賠償金の支拂をなす必要なしとし之を拒否する方針であつたが若し支那が今日日本に對する債務履行を怠れば列國の支那財政狀態に對する疑惑を一層深め國際信用を失墜し結局支那は國際的立場を不利ならしめる所以であるとの某國の斡旋により俄かに支拂を決定するに至つたものである、支那の列國に對する本年度分賠償金および外債の元利支拂額は概算一億元前後であり、そのうち凡そ半額は既に支拂を終つてゐるが、今後事變の繼續と共に財政益々急迫を告げるに至り、果して今後殘額の支拂を繼續して行けるか否かは頗る疑問視されてゐる

南京政府部內に 三派對立
對日意見でことごとくに確執

【東京國通】一日某所入電によれば、南京政府首腦部の對日抗戰についての意見は現在でもなほ三派に分れ
一、中堅將校等の主戰派
一、抗日に疲弊した折をみてそのうちに平和工作に乘出さんとする妥協派
一、現在でも日本の用意さへあれば直ちに外交々涉に入るべき事を主張する自重派
とがあり、この三派が事ごとに意見の確執を來してゐる、しかして蔣介石はこの中にあつて專ら輿論の統一に努め重要政務は擧げて國防會議で處理してゐるとのことだ

南停車場を再び爆破

【上海二日發國通】一日午後わが陸軍〇機は支那側が復舊工事を急ぎつゝある南停車場を再び空襲、爆彈を投下し甚大な損害を與へ無事歸還した

軍艦の極東增派 米國政府行はず
ル大統領とリー提督協議

【ハイドパーク一日發國通】米國政府は上海における事態に鑑み米國軍艦の增派を考慮中であると傳へられたが、大統領は一日午前海軍作戰部長リー提督をハイドパークの別莊に招致し協議の結果軍艦の極東增派は現在のところその必要を認めずとの結論に達し左の如く發表した
ル大統領はリー作戰部長と極東の情勢につき協議をとげたが、軍艦增派に關しては在支米國人の引揚げには現在のアジア艦隊をもつて充分と認めこの際本國艦隊から增派を行はぬことに決定した

單身報國赤褌隊 滅敵の數々を記す
勇猛名村部隊の旗じるし

【上海二日發國通】陸戰隊西部戰線を守備する名村部隊長は第一回上海事變當時の陸戰隊々長として數々の武勳を樹てた勇士であるが、今回の事變に出動、連日の奮戰に向ふところ敵なき勇猛振りを發揮してゐるが、愉快なのは同隊は隊長以下武裝の下にしつかりと六尺の赤褌を締めてゐることで、隊長自ら「單身報國赤褌隊」と名付け戰闘中の隊本部に掲げる大日章旗には數々の戰歷を記した赤い六尺布がぶら下げてあるといふ風流ぶりだ、書かれてある戰績は八月十三日狄思威路地區便衣隊掃蕩、十四日江灣第一次激戰、同夜八字橋戰、十六日江灣第二次激戰、十七日沙經港內地區戰闘、同閘北殲滅戰の一日は未だ記してゐないが、やがて來る激戰に備へて近く布一杯にするのだと名村赤褌隊長以下一同張り切つてゐる

英國驅逐艦 襲擊さる

【ロンドン一日發國通】英國驅逐艦ハボック號（一、三三五噸）は卅一日夜バレンシア、アリカンテの中間に位するサナントニオ岬沖合で突如國籍不明の潜水艦より襲擊されたハボック號は幸ひ何等の損傷も受けなかつたが、ロンドンにも非常な衝擊を與へ地中海不安狀況につき目下フランス政府と協議中の英國政府はこれによりいよいよ斷乎たる措置に出るものと觀られる

伊潜水艦か

【ジブラルタル一日發國通】英國驅逐艦ハボック號は卅一日夜東海岸サナントニオ岬沖合で國籍不明の潜水艦の襲擊を受けたとの急報に接し驅逐艦ハイペリオン號ならびにハーディ號はジブラルタル根據地から出動兩艦は目下バレンシアとアリカンテ間において右潜水艦を追擊中であるといはれる、なほハボック號を襲擊した潜水艦の國籍は不明だがイタリー潜水艦らしいとの嫌疑が濃厚である

外務辭令

【東京國通】外務辭令（一日）
外務事務官 鹽瀨節男
任大使館三等書記官 ソヴイエト聯邦在勤を命ず

人事往來

着京
▲手塚安彦氏（奉天居留民會長）一日來京ヤマトホテル ▲安藤一郎氏（錦縣協和會）同 ▲久保田源一氏（會社員）同 ▲戶倉成司氏（同）同 ▲渡長次郎氏（同）同 ▲吉岡淺三郎氏（同）同 ▲加藤源治氏（貿易商）同 ▲井口賢三氏（北海道帝大教授）同 ▲三浦吾朗氏（會社員）同 ▲町並利吉氏（同）同 ▲峰尾都治氏（官吏）同 ▲古谷愛治氏（會社員）同 ▲雪井虎太郎氏（同）同 ▲末宗安吉氏（石炭商）同國都ホテル ▲桑山譽氏（北洋直琴似農事試驗場）同 ▲興津時馬氏（鑛業）同 ▲平松明氏（土木業）同 ▲桝富寺右衞門氏（商業）同 ▲辻竹次郎氏（請負業）同 ▲中村喜又氏（滿鐵）同 ▲顯川松治氏（同）同 ▲村田昌司氏（鑛業）同富士屋 ▲加納勳司氏（同）同 ▲納谷喜代治氏（商業）同 ▲藤井義夫氏（同）同 ▲服部隆造氏（滿鐵）同 ▲三原次郎氏（同）同 ▲池田武氏（同）同 ▲吉村格氏（同）同國際ホテル ▲竹內善藏氏（商業）同

出發
▲安井誠一郎氏 一日發ハルビンへ ▲菅野貞雄氏 同 ▲相馬敏夫氏 同 ▲木津壽惠吉氏 同 ▲內藤十郎氏 同 ▲山內英助氏 同 ▲峯顯七氏 同 ▲杉浦龍二氏 同奉天へ ▲內藤武夫氏 同 ▲宮川捍介氏 同 ▲山崎龍一氏 同 ▲渡邊了氏 同 ▲中川信正氏 同 ▲儀我誠也氏 同 ▲桃井重治氏 同 ▲高石務男氏 同 ▲末宗安吉氏 同鞍山へ ▲由良龜太郎氏 同撫順へ ▲增田增太郎氏 同 ▲高岡熊雄氏 同公主嶺へ ▲小熊捍氏 同

その日〱

□天津の秋空にあがる廣告氣球、速かに家にかへり業につけと告げて明朗
□ひとつ南京の空あたりにも速かに反省しろと、凉遊させてはどうか
□要人しきりに滿洲國に來る着々と進む建設をしつかり見て貰ふこと
□二百十日事無く終る、興穩過しと速かに前線に告げてやりたいもの
□秦吹きわたる風は秋、慌立だしい時局下にも靜思瞑想のひとときはあつてよい

至誠は續く

北支事變から日支事變と皇軍の支那軍膺懲の師は懸軍萬里破竹の勢を見せてゐるがこの第一線の將兵に對する銃後の赤誠はいよ〱最高潮に達し當局を痛く感激せしめてゐる

幼な心に祖國愛 相つぐ恤兵金

稻荷神社や日蓮宗から 本社寄託や軍部へ

▲市内曙町三丁目に在る新京稻荷神社氏子總代加藤賢氏同會計長崎平次郎氏は二日午前中谷口經王寺住職立正幼稚園々兒の一行と來社、關東軍司令部へ金百圓、駐滿海軍部へ金百圓を恤兵費として獻金したしと本社に寄託した、尚外に經王寺と新京稻荷神社共同で模型飛行機材料を賣つた純益金拾五圓五十錢と併せて皇軍慰問金として寄託があつた、獻金に就て長崎氏は語る、新京稻荷神社の遷座以來市民各位の御支援により立派なお宮も出來、あらたかな靈驗に信者は殖えるばかり、最近ではお賽錢の貯金も出來たやうな次第で、來る四日の秋祭りは余興などは全廢し嚴肅なお祭りを執り行ふことになり、費用もかゝらぬので些少ながら皇軍慰問の微意を表したいと氏子一同の寧意による獻金であります云々

▲新京特別市興亞街に在る日蓮宗新京經王寺住職谷口慈祥師の經營する立正幼稚園の園兒八十五名は文房具代の節約したのやおこづかいから醵出したのに職員一同の分を加へた金四十圓廿六錢を谷口園長、主任保姆富田敬子さんが園兒代表鷹本創一君、中島和夫君、林久子さんの三人同伴、二日午前中本社へ來訪、三代表少年少女がこれを兵隊さんにあげて下さいと慰問文十六通と園兒一同で蒐集した煙草包裝の銀紙の箱入りと紙包を寄託した

赤誠品五千

國婦今日荷造り

銃後の赤誠迸りやみ難く慕る慰問袋は各方面から寄せられてゐるが、國婦新京支部では國防婦女會と協力して募つてゐた慰問袋五千個西南國境第一線の國軍に送附した

海友會獻金

新京海友會では既報の通り第一回上海陸戰隊慰問金募集を締切つたが

一日午後新京銀行專務取締役梅津清兵衛氏は海友會事務所を訪れて新京銀行から金參百圓、同行員一同から五十圓、福信金融會社から百圓及び長春建物會社から五十圓合計五百圓の慰問金を取纏めて上海陸戰隊へ送附方を依頼したので同事務所では直ちに駐滿海軍部を通じて贈つた、なほさる三十一日午前同事務所に無名婦人から金十圓の慰問金が屆けられたが寄附者が判明せず調べてゐたが右は林出書記官夫人であることが判明した

寫眞說明

上は稻荷神社氏子總代や日蓮宗經王寺立正幼稚園兒達が本社へ、中は二日慰問袋發送荷造中の國婦會員、下は牛島人の獻金

悲しき凱旋 六勇士

驛頭軍官民多數に迎へられ

國境の華今朝着京

さる八月二十七日東滿國境で共產匪と激戰して壯烈な戰死を遂げた滿洲國軍上尉法元盛孝氏、同大駒龜次郎氏、同少尉片桐良英氏及び關東軍囑託新妻英氏、外務局屬官宮崎滿年氏、航空會社員大橋正芳氏の六勇士の遺骨は二日午前九時四十二分着列車で悲しき國都入りをした、驛頭には平林少將、大橋外務長官を始め關東軍幕僚、治安部員、外務局員、協和會員、在鄕軍人、日滿國防婦人、中初等學校生徒兒童等多數の出迎へあり、一旦驛婦人待合室に假安置され出迎人の燒香をうけて同十時二十分新京驛から行列で新京長春寺に移された、なほ六勇士の合同慰靈祭は四日午後二時から記念公會堂で催される豫定である（寫眞は驛頭）

第二陣の訓練を

四百餘名の青年訓練所生が

二日早曉教練研究會

新京青年學校では既報の通り教練研究會を實施した、參觀來賓者は關東軍兵事部加納中佐、滿鐵青年敎育囑託池田大佐、滿鐵獨立青年學校各教練指導員十五名その他多數あり出席生徒四百餘名は早朝校庭に集合、淸大尉の指揮で各個教練、中隊教練、列兵分列を行ひ同八時一旦終了、參觀者及び學校側から羽田校長、淸

御內帑金御下賜の優諚を拜して

張國務總理謹話

皇帝陛下にはこの夏南滿各地に頻發した水害に痛く御軫念あらせられ、これ等罹災民に對し御內帑金を御下賜遊ばされたが、右に關し國務總理大臣張景惠氏は一日次の如く謹話した

さきに安東、錦州、奉天吉林等に水害頻發せる報當地方に傳はるや畏くも皇帝陛下には痛く御軫念遊ばされ直ちに臣を召されてその狀況を御下問になりたるをもつて臣は當時の情報を奏上するとゝもにさらに關係方面に飭令して詳細なる被害實情の調査を行はしめその結果に基き重ねて委細謹奏するところありたり、しかるに今般特に罹災民救恤の御聖慮をもつて御內帑御下賜の優諚を拜し奉り聖恩の無窮眞に恐懼感激に堪へざる次第なりよつて本日民生部大臣を招致し具に聖旨を傳へ御下賜金を手交し、聖恩の無窮を億兆に傳へしむるやう充分なる處置をなさしむべく飭令するところありたり

惟ふに本年わが邦は全國的には稀にみる豐作にありながら一部地方に又復水災を見、重ねて叡慮を憫まし奉れるは洵に遺憾の極とするところにして當局者として實に恐懼に堪へざるところなり、政府は水災の豫防に關して各地において既に數年來根本的對策を實施中なるが、今回の災害に鑑み一層その豫防を徹底せしむるやう處置を講じ、もつて聖恩の萬分の一に報じたき決意なり

日滿社會事業 聯絡委員會

日滿社會事業聯絡委員會は來る七日午前十時より日滿軍人會館において開催、關東州側ならびに滿洲國側各機關より各十名宛の委員が出席

一、日滿社會事業聯盟の結成に關する件

一、第四回日滿社會事業大會決議事項の處理に關する件

以上の議題につき協議を行ふ豫定である

大尉等は引續き會議室で研究發表會を開き正午閉會した

記念式典を前に

關係各機關集合し

二日最後的打合せ

特別市公署では二日午前十時から協和會館會議室にて來る十六、七兩日擧行される國都建設記念式典に於ける滿鐵、建設局、協和會等關係機關幹部及び市民部員一同を招き關屋副市長司會のもとに同式典に關する最後的打合會を行つた

五日滿鐵が コート開き

西廣場倶樂部で

滿鐵運動會新京支部では豫て西廣場社員倶樂部後庭に工費約三千圓を投じて建設中であつた庭球コートが完成したので五日午前十時からコート開きを兼ね色別リーグ戰を行ふことになつた

會は五日午後二時から西公園滿鐵運動場で開催される

滿鐵對中銀 五日對戰す

滿鐵對中央銀行對抗陸上競技

生花やお料理

敷島高女若葉會講習

敷島高女學校若葉會主催の若葉會講習會は二日午前九時から同校講堂で開講式を擧行した、會員約四十名の出席者あり、大浦會長から講習會の趣旨注意事項を述べ各講師の紹介をなし同十時閉式した

なほ講習會は三日午前の部生花午後の部西洋料理から開始される、なほ敷島高女以外の高女卒業者入會を歡迎すると

詩吟會幹事會

時局を反映して益々盛大に向ひつゝある新京詩吟會では十日二午後一時から新京陸軍病院を慰問する豫定であるが之が具體的プログラムを決定するため三日午後七時から西廣場滿鐵倶樂部で幹事會を開催する

中山氏等哈市へ

滿洲體育保健協會書記長長島滿氏、同囑託技師中山克巳氏はチチハル及ハルビン體育館新設々計の調査かた〲二日午後四平街經由北滿に出張した、日程は約一週間の豫定

『經濟視察が目的だよ 對策は今話せぬ』

青木對滿事務局次長來京

記者團との會見談

軍要任務を帶びて渡支の途にある青木對滿事務局次長は二日京城發連絡機で新京着の豫定を變更して一日京城より大連に飛び二日午前八時十分着列車にて鷲尾府中銀理事、河村中佐を帶同し驛頭星野總務長官、田中理財司長、青木關東局高等課長、井上電々總務部長ほか多數の出迎を受けて着京直ちに府舍日滿軍人會館に入り、星野總務長官と懇談午前十時軍司令部を慰問重要協議を遂げ終つて武部關東局總長と懇談したが記者團との會見に左の如く語る

今度の北支行は事變後の經濟狀況を視察するためであるる今後の對策その他に就いて今お話しするわけにはゆかぬ、幾日位滯在するか分らぬ【寫眞は青木次長と星野長官】

の秘書役として北支に轉任する模樣で同氏は打合せのため一日夜行で大連に赴いた

鮮津航路開設

對北支の貿易振興については朝鮮貿易の發展上關心の的となつてゐるが、朝鮮郵船では北支貿易促進の先驅として西鮮―天津航路を九月一日より開設することに決定、その第一船會寧丸は新義州、安東より製材を滿載して一日天津に向け直行した、而して第二船以下は仁川を起點として鎭南浦、新義州、安東を經て天津に直行することゝなつてゐるなほ朝鮮郵船では目下北支の經濟調査を行つてゐるがその結果により更に第二段の北支進出をなすべく準備を進めてゐる

逃げた女

潜伏中を御用

住吉町四丁目四番地田津某方に暴動不審な半島人女が同居中との聞込みを得た新京署財前刑事が二日本署に連行取調べたところ

右は本籍慶尚南道四川郡南陽面林福順（二三）で昨年十一月哈爾濱賓々街朝鮮料理店銀川より前借八百圓で奉天西塔大街三丁目朝鮮料理金海樓に仕替酌婦として從業中であつたが、樓主の苛酷に堪へず本年六月十八日無斷外出しそのまゝ新京に逃走知人であつた前記田津某方に潜伏してゐたものであつた

島氏轉出か

滿鐵北支事務局開設に伴ふ上層部の人事は既に發表されたが滿鐵新京支社庶務課書秘書係主任島信三氏は宇佐美理事

東亞同文書院

長崎市で開校

【長崎國通】上海東亞同文書院では夏季休暇明けの開校に迫られてゐるので、學校當局において種々研究の結果、對策として長崎市で開校することになり、一日近衞會長から岡田知事宛その旨依頼して來た、よつて同知事は女子師範學校跡に移轉する筈であつた長崎市立高女の移轉を暫く見合せそこに同文書院を移すか最適であるとして、直ちに笹井長崎市長に交涉をなした、現在同文書院は四百名の學生を擁してをり、事變の關係から半永久的に長崎市に落着くかも知れぬとみられてゐる

原動機取締

規則運用に取扱官の講習

原動機取締の萬全を期し

近く首都警察廳で

首都警察廳では去る八月上旬公布された原動機取締規則の萬全な運用を期するため近く管下各署の當事警察官及び使用者側取扱主任召集して保安科廣瀨技士が講師となり同取締規則に就いて講習會を行ふこととなつた

土星會展

美術シーズンのトップを飾つて在京洋畫家安部、濱田、李、太田、佐竹、白崎、高見の同人七人によつて組織された土星會は來る二日より七日まで三中井ギヤラリーに於て第三回展覽會を開催することゝなつた

出陳畫はすべて同人の近作になるものであるが、特に過般の訪日宣詔記念美術展に特選の榮冠を得た白崎海紀氏の作〃松花江畔〃は傑作として非常なる注目が拂はれてゐる

延吉で省民大會

協和會間島省本部では間島省在住內鮮滿各民族の總意に基き、來る九月五日延吉西廣場において間島省時局省民大會を開催することになつた

駐滿海軍部の一日慰恤獻金

卅一日、一日の兩日駐滿海軍部で受付けた國防獻金、恤兵慰問品は左の通り

△慰問袋五百個―海友會新京支部岩坂代表、△千三十圓―國防婦人會新京支部、△千圓（兵器獻納）―國防婦人會新京支部、△三百圓―三笠町新京銀行、△五十圓―同銀行員一同、△五十圓―長春土地建物株式會社、△百圓―福信金融株式會社、△十圓―四十位の匿名婦人

奉天日日に合同

創刊二十周年の歷史を有する奉天新聞は一日を以て奉天日日新聞社に合同せらるゝこととなり一日午前十時より同社において解散式を擧行、完全に奉天日日新聞へ業務引繼を了した

奧の奧誌賣禁

さきに雜誌「婦人公論」九月號は公安、風俗を紊す廉で全滿發賣禁止となつたが今度は娛樂雜誌「奧の奧」第二卷第七號「九月一日發行」も同樣公安、風俗を紊す廉で駐滿大使の名において全滿發賣禁止の嚴しい達しが出た

大德ビル竣工

三日新築披露

大德不動產有限公司ではかねて大同大街二〇五に新築中の大德ビルディングはこのほど竣工したので三日午後四時から六時迄の間關係各方面の人々を招待して披露を行ふ

廣石警務科長

廣石總局警務科長は二日午前八時着列車で來京した

堀川財務課長

關東局司政部財務課長堀川源太郞氏は同課須賀嚴氏の案內で二日挨拶に來社

小日山製鋼社長

小日山昭和製鋼所社長は二日午前八時着列車で來京した

滿拓幹部來社

滿洲拓植公社總裁坪上貞二、同理事牛駒高常、同李銘書、同安江好治、同花井脩治の五氏は二日挨拶に來社

あす（九月二日）

▲土星會洋畫展、三中井
▲大德ビル竣工披露、午後四時―六時
▲新京神社秋季大祭打合せ會午後三時、滿鐵支社會議室

【今晩の主なる演藝放送】

▲八・〇〇浪花節「伊庭如水軒と堀部安兵衛」（東京）木村友春▲八・三五長唄「橋辨慶」（東京）芳村伊四郎外▲九・〇〇連續講談「軍事探偵」一龍齋貞山

新京區公示第十七號

秋期淸潔方法施行ニ關シ新京警察署長ヨリ告示アリタルニ付新京警察署管內居住者ハ左記標準ニ據リ檢査日迄ニ淸潔方法ヲ施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受ケラルヘシ但シ指定期日迄ニ施行シ難キ者ハ其ノ理由ヲ具シ新京警察署ノ承認ヲ受ケラルヘシ

昭和十二年九月二日

南滿洲鐵道株式會社
新京支社地方課長事務取扱　菅野誠

記

淸潔方法施行標準

一、施行日ハ晴天ノ日ヲ擇フコト
二、住宅及物置等ニ在ル家具其ノ他移動シ得ヘキ物品ハ全部屋外交通ノ妨ケトナラサル場所ニ搬出シ家屋內外ヲ掃除スルコト
三、倉庫內ニ格納セル多量ノ物品ハ之ヲ屋外ニ搬出スルニ及ハセルモ窓戶ヲ開放シ通氣射光ヲ計リ掃除スル事
四、天井又ハ床下ニシテ掃除シ得ヘキ箇所ハ掃除スル事
五、疊、敷物、寢具、衣類等ハ三時間以上（成ルヘク長時間）日光ニ曬スコト但シ日光ノ爲退色ノ虞アルモノハ室內ニ於テ乾燥セシムルモ妨ケナシ
六、水道栓、井戶、日常食料品置場、厨房、浴室、煙突穴倉、地下室、塵芥箱、下水溜、厠圊及其ノ附近ハ特ニ丁寧ニ掃除シ其ノ破損ノ部分ハ之ヲ修理スルコト
七、家屋、物置等ヲ掃除シタル後ハ通風射光ヲ計ルコト
八、邸宅內ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂、石炭灰又ハ木炭ヲ敷キ其ノ乾燥ヲ計ルコト
九、塵芥箱其ノ他汚物ハ容器ニ納メ若ハ散亂セサル樣適當ナル場所ニ集積シ置キ搬出ニ便スルコト
一〇、劇場其ノ他興行場、工場、旅館、料理店、飲食店寄宿舍、下宿、理髮店、魚菜市場ノ如キ常ニ公衆ノ出入スル場所及業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ丁寧ニ掃除スルコト
一一、市街地ニ於テ塵芥箱ヲ設備セサルモノハ之ヲ設備スルコト
一二、前各號ノ外警察官吏ノ特ニ指示シタル事項ハ嚴守スルコト

淸潔方法檢査日割

月　日	區　域
九月六日	北一條通、北六條通、北十條通、東七條通各警察官派出所管內
九月七日	東五條通（石碑嶺炭坑附屬地ヲ含ム）大和通、富士町各警察官派出所管內
九月八日	朝日通、東二條通各警察官派出所管內
九月九日	日本橋通、新京驛各警察官派出所管內
九月一〇日	西公園、八島通、西二條通各警察官派出所管內
九月一一日	和泉町、白菊町、桔梗町各警察官派出所管內

御通知

去る八月廿七日牡丹江省密山縣下に於て戰死せられたる治安部參謀司調查課々員陸軍步兵少校法元盛孝、琿春國境監視隊副官陸軍步兵少校大駒龜次郞、混成第十一旅司令部附陸軍砲兵中尉片桐良英、關東軍〇〇部隊測量師新妻英、外務局事務官宮崎滿年、航空會社々員大橋正芳以上六氏の合同告別式を來る九月四日午後二時より新京記念公會堂に於て擧行致候に付御參列相成度此段及御通知候也

康德四年九月三日

合同告別式委員長　平林盛人

三回聯合演奏會の演奏曲目決定
純益は皇軍慰問献金

在京尺八、琴、三味線の三曲各流聯合演奏會は既報の如く四日夜七時から滿鐵新京支社地方課社會係及び本社後援の下に滿鐵西廣場倶樂部において開催されるが同夜のプログラムは左の如く決定した、尚この演奏會入場料は五十錢であるが、これが純益は擧げて皇軍慰問に献金することゝなつてゐる

一、「船唄」一部―井上今山、濱鳥滄山、橋口庶山、馬場杖山、西田方山、西川卓山、所崎鵠山、二部―荻野寛山、渡上廟山、片岡幻山、川上杯山、吉川藪山、田上穗山、三部―中村孜山、中田湖山、山本繞山、秋木一山、安達空山、新宅伍山、平井恭山

二、「夕顔」平井浦寅、（三絃）植村伊都古

三、「こほろぎ」秋元蘆山（箏）菊水秀芳

四、「虫の武藏野」橋口庶山、中村孜山、新宅伍山、（三絃）三谷操錦、（箏）松田綾子、徳末延子、藤記愛子、村井敦子

五、「淫舟」井下起童（三絃）三谷操錦、（箏）菊水秀芳

六、「磯千島」濱島倉山、馬場杖山、吉川藪山、安達空山、（箏）植村伊都古

七、「希望の光」荻野寛山、渡上廟山、田上穗山、中田湖山、平井恭山、（箏一部）河崎雁榮、小池喜美子、小松美代子、近藤勝子、川上田鶴子、三上いく子、峯下啓子、（第二部）四戸富喜子、河崎久子、清水多美子、廣瀬晴子、小松禰壽子、和田英子、西川朝子

八、「月草の夢」「草枕」鹽田蘆風、鹽田大勾當

九、「遠砧」井上今山、西川峰山、所崎鵠山、川上杯山

一〇、「春琴抄」西田方山（三絃）小松雅蓉、（箏）白水雅頌、鶯谷尚子

一一、「黒髪」鹽田大勾當

一二、「偶の聲」福井比品夢（三絃）鹽田大勾當

一三、「萩の露」片岡幻山、山本繞山、（三絃）河崎雅榮、（箏）佐々木雅治、三上雅徳

編曲長唄

一四、「小鍛冶」鹽田蘆風、福井比品夢（箏一部）大道愛子、古本久子、齋藤ナルオ、氣田愛子、石村正枝、大橋勾當、（箏二部）鹽田大勾當

（三絃）小松雅蓉（箏）白水雅頌、後藤雅蓉、高谷尚子

> メトロ社の超弩級篇
> # 大地
> ポール・ムニ　ルイゼ・ライナー　主演
> 近日封切
> 南都キネマ

神變稲妻
けふからの銀座キネマ

銀座キネマ二日よりの番組は左の如く新興一番線に獨バヴァリア作品を配し更らに特別プロとし「哀艶人情双六」を續映、これに漫畫、日支事變ニュースを加へた大量編成である

▽新興京都「神變稲妻」大友柳太郎、森静子の主演する幕末剣戟もの、上島量のオリヂナルものにより三宅戸寛二が脚色、竹久新が監督に當つた、浅香新八郎、葛木香一、東良之助、千代田勝太郎、原聖四郎、國友和歌子、高松昌子等助演、大友柳太郎の剣とり舞ふ殺陣の興味

▽同大泉「浄婚記後篇」比美美の巻　前篇眞砂の巻に次ぐ鈴木重吉の監督作品、如何に純愛なる結婚をすべきか、前篇に課せられた問題を説いて「浄婚」の理想を樹立しやうといふ―山路ふみ子、日下部章、清水將夫、江川なほみの他に菅井一郎、歌川八重子、千田是也、浅田健二助演

▽獨ヴァヴァリア「金の氷河」山に生き山に育つた人達の山への限りなき愛着心を描いたもので、従來の山岳映畫と異なる點は他の山岳映畫と同じやうな遭難とか争闘とかを扱ひ乍らも一つの精神的な山岳觀が色濃く浮き出てゐるところにあると言はれる、アントン・クッターがグスタフ・ヴァイスオットー・マルティーニ等のキャメラマンを率いて監督に當り、主演者はグスタフティーゼル、ステラファンブンツェル、ペニー・フユーラー等である

歐洲物三本
けふからの豊樂劇場

豊樂劇場二日よりの番組は第三回名畫コレクション第一週として左の如く歐洲もの三本を揃へた

▽佛トビス「巴里の屋根の下」これは又愉しくも嬉しい作品の登場である、巴里の裏街そこに咲いたさゝやかな戀とほろ甘い失戀の味、ルネ・クレールが我々の前に最初に紹介してくれた映畫は實にこれであつた、美しいキャメラと愉しい主題歌、揃んで盡きぬ巴里情調に堪能出來ませう、アルベール・プレジャン・ポーラ・イルリー主演

▽同「自由を吾等に」これもルネ・クレールの監督作品、獄囚の退屈な作業から始まつて輕快な音樂と皮肉な笑ひの中に一つの社會的暗示を加味したクレールの思想の一面を窺はしめる一作、ローラ・フランス、ベンモーン・ゴルビー、アンリー・マルシャン等が主演する

▽佛レ・フイルム「外人部隊」戀を失つた青年が外人部隊に逃避して心の苦しみを忘れやうとするのであるが、一度び陥つた絶望の淵から、どうしても浮び上がれず自ら求めて死地にゆくまでのストオリイをとほして名匠ジャック・フェデスの作家的特質と人生觀を複雜な容貌で知らしめてくれる佳品である、シャルル・スパークと協同したシナリオ、主演者はマリー・ベル、フランソワーズ・ロゼエ、ピエール・ルシャール・ウイルム主演

> 暗黒街の彈痕（近日封切）
> # 南國太平記
> 豊樂劇場

「庭の千草」に新人佐藤勇抜擢

新興大泉が秋に贈る大音樂映畫「庭の千草」は鈴木重吉監督により流行歌界の女王渡邊はま子をヒロインに、目下着々撮影準備中であるが、「夜の調べ」「戰友」「庭の千草」の三部曲よりなる大作中、第三部「庭の千草」に於けるヒロイン渡邊はま子の相手役には、新人佐藤勇が抜擢され、柳一の大役にて華々しくデヴューする事となつた、彼佐藤勇は、現在大泉撮影所にあつて第一線スターとして活躍してゐる高野由美、古川登美、植村謙二郎等と同じく、日本俳優學校出身で、尾上菊五郎丈の推擧により大泉に入社したものであるが、在學當時よりその演技は將來を有望視されてゐたもので、今回の抜擢により、愈よ映畫俳優への第一歩を歩み出すわけで、その成果は非常に期待されてゐる

さぼてん

吾作の靜子クン相手の話に依つて「妾も熊本よ」「妾も神戸よ」等々云ふ、たまく熊本ときかされ同郷戀しで通ひつめたある人ある時神戸の人と同席して「妾も神戸よ」を聞かされ「君熊本つて云つてゐたぢやないか」と詰問に及べば「あーらあれ第二の故郷よ」……さう云へば彼女にいつか「和歌山市よ」と云はれた人も居る▲イナリのセイ子クン「どうして私を「台灣金魚」「台灣金魚」て人が云ふのでせう」と不平さうに「台灣金魚」のやうな目をしてこぼしてゐる

雜音

銀キネ豐劇けふから寫眞替り、銀キネは新興一番線に珍らしく山岳映畫を加へ更らに前週の一本を續映した大量編成、「浄婚記」の魅力が賣りものである▲豊劇は名畫週間の第一回、ルネ・クレールとジャック・フエデエの取組みけ惡くない、名畫週間の實を傳へるものである▼こゝのこの月の豫定プロを見るゝ仲々愉しめるものがある、即ち「テキサス決死隊」「平原兒」「ベンガルの槍騎兵」「最後の駐屯兵」などパ社の二番中の大ものが並んでゐる外に「未完成交響樂」「會議は踊る」などの新版があり、洋畫ファンには有難いお膳立が用意されてある

▽▽そんなの嫌ひ△△

日活多摩川作品「美人賞」に次ぐ水ノ江龍一の監督作品で川上三大郎の原作に基いて小國英雄が脚色に當つた、お馴染みの星玲子杉狂兒のニムビに星ひかる、上代勇吉、吉井莞爾、大國一郎、中村吉次、北原夏江、西村卓子等が助演更らにこれに楠木繁夫、美ち奴、石井美笑子、ディック・ミネなどがテイチクから參加、内氣で人のいゝサラリーマンとタイピストの戀を描いた甘いお笑ひテイチク發賣レコード主題歌など入つて色彩をそへる小崎謙太が撮影を擔當してゐる、新京キネマ一日より上映中

舊九月七月廿三日	金曜　癸巳　太安　收　婁宿

●一白の人　憂ひの淵に沈むよりも氣を樂々と持つべし　坤と庚と辛が吉
●二黒の人　遅るゝとも靜かに進むべし急けば躓き多し　丙と亥と壬が吉
●三碧の人　牛氣壯なる日氣を揃へて勵めば萬事成易し　庚と辛と寅が吉
●四緑の人　心靜かに萬全の策に向つて進めば喜びあり　丙と庚と寅が吉
●五黄の人　報はるゝ所僅少なりとも隱忍して時を待て　亥と壬と癸が吉
●六白の人　油斷する時は意外の失敗を招く注意が肝要　丙と亥と癸が吉
●七赤の人　進むに七分守るに三分なれば過ちなく終吉　丙と丁と任が吉
●八白の人　心進むにあれども足の運びの附き難き如し　丙と亥と壬が吉
●九紫の人　人の爲めに勞を惜まざれば餘慶自ら集まる　庚と酉と辛が吉

> お待ち兼ねの松竹劃期的文藝巨篇!!　封切迫る!!
> # 男の償ひ
> 田中絹代・桑野通子・佐分利信・夏川大二郎　主演
> 吉屋信子女史原作　波瀾重疊「人妻椿」以上　野村浩將監督
> 長春座

> # チンギスカン
> 皆様の西公園あたご賣店にヂンギスカン鍋を始めました是非一度御試食下さい（五名以上一〇〇名迄）
> 折詰　割烹　辨當
> イヤ街　あたご
> 電③二八〇九

> お買物の節は便利で安價な商品券を御利用願ひます
> 祝町三丁目（興銀横）
> 公債株式　泰正號
> 電⑧二六四四
> 市内一流百貨店の商品券を一割引にて發賣致しています

> # 浅井小兒科
> 新京崇智路六一六
> 電話（2）一六〇五番

> 塗装とカンバンは
> # 紫雲社
> 大經路八
> 電2二一六三

> 當ホテルは市内中心地にあり當市最古最大の歴史を持つて居ます
> 御宿泊料
> 專用浴室ナキ部屋　二圓より四圓まで
> 專用浴室アキ部屋　五圓より八圓まで
> 長期滯在割引　二週間以上一割引　一ケ月以上二割引
> 特別長期滯在の場合は別に御相談申し上げます
> ホテルには劇場、アメリカンバー撞球場理髪部カフエーレストラン、あり従業員は日本語が解ります
> ハルピン　モデルンホテル　電③二三八

> 改名披露
> 元の天狗倶樂部が内外の設備を一新し勝彌倶樂部と改名更生致しました　何卒よろしく
> 改名披露サービスとして粗品呈上
> お客様本位の
> # 勝彌麻雀倶樂部
> 新京浪速町公學堂裏通　電話③三三二八

> メトロ全プロ　女性週間
> # 諸姉に捧ぐる感傷篇の集ひ
> 燦たる大文藝映畫！待望一年の名に遂に封切
> 絢爛豪華哀婉優雅の大繪巻
> # ロミオとジュリエット
> 映畫史あつて初めてこれはアメリカがおくる最高最大の名作その高き至純の愛を永劫の悲劇が全二時間絢爛豪華優麗の大繪巻の中に展開される
> 日本シェイクスピア協會推薦
> 原作　ウイリアム・シエイクスピア
> 監督　ジョージ・キューカー
> 主演　ノーマ・シアラー……レスリイ・ハワード
> 助演　ジョン・バリモア
> METRO-GOLDWYN-MAYER PICTURES
> 二日より　入場料　階下　六十錢
>
> メトロ社超特作　シドニイ・フランクリン監督
> # 永遠に微笑む
> ノーマ・シアラー……フレデリック・マーチ主演
> 戀する者のみが知る哀愁と歡喜
> 巨匠フランクリンが描き行く哀戀悲詩
>
> メトロ社超傑作　サム・ウッド監督
> # カイロの一夜
> 美男ラモン・ノヴアロ……マーナ・ロイ主演
> ナイルの河畔に、或は永遠の謎に包まれたピラミッド、或は椰子茂るオワシスを背景にくり展げられたローマンス！エキゾチックな香りは觀都として漂ひ、諸君を恍惚とせしめて劇中に誘はるゝを覺ゆるであらう。永遠の美男ノヴアロにデニイにロイの助演である
>
> # 南都キネマ

對滿投資圓滑化にシ團共同引受へ

興銀近く各方面に諒解を求む

【東京國通】對滿投資の圓滑化、資金節約のため大藏省、滿洲國經濟部、興銀、滿鐵の間において對滿投資單一シンジケート計畫について今春來協議中であつたが、今次事變の勃發その他の事情から右計畫も遷延してゐたところ、最近內地の金融事情の引締りから滿洲國諸會社の資金調達も困難となり、特殊シンジケートによる資金の確保がますます必要となつたので興銀では近く滿鐵社債及び滿洲國債シンジケート代表者を招待し同シンジケートにより對滿投資を共同的に引受ける對滿投資シンジケートとすることにつき正式に諒解を求めることゝなつた、しかして現在の金融市場の狀態から見て社債發行は當分困難であるから、このシンジケートの當面の事業は前貸金で差當り資金の必要な滿洲採金及び滿洲炭鑛に對し融資する模樣である

今年入超尻は六億圓臺豫想

八月下旬に入り出超に轉換

【東京國通】上半期末において六億四千百萬圓の入超を示し出超轉換期たる下期に入つても依然入超累增の一途にあつた本邦對外貿易が八月下旬に至つて漸く本年最初の出超を示現し入超の增勢もこの邊で一應頭打ちの形勢となつたしかして今年末入超累計如何は各方面の注意するところであるが、今後出超轉換とゝもに目先入超額の漸減を入れても七億圓臺に落着くものではないかと見られてゐる、尤も右は最惡の場合を豫想したる數字であつて今後爲替管理乃至貿易管理により輸入は可成おさへられるので結局入超尻は六億圓臺に落着くものとの觀測が有力なわけである

間島產金の流出防止に努む

【延吉國通】間島省內における昨年度中の產金總額は延吉採金會社の調査によれば、三百萬圓に達するがその內三分の一に當る百萬圓の金は不正業者金密賣買業の手を經て上海方面に流れてゐるが、これがため今年度においてはこれが流出防止を講ずるため採金會社側は關係機關の協力を求め對策考究中である、因みに本年度產金豫想總額は三百五十萬圓に達する見込みであるまた龍井方面において右の如く法の裏を潛り依然密賣買をなしてゐる者相當ある模樣で今後はかくの如き不正業者は產金國策の見地から徹底的に掃蕩し、國家財政の根幹たる金の流出を防止する方針である、なほ一月より七月までの省內產金額は左の通り（八道溝除外）

渾春	九一千瓦	二七四、五〇〇圓
延吉	四二千瓦	一二九、〇〇〇圓

倫敦市場で日本公社債反撥

【ロンドン卅一日發國通】ロンドン株式市場の日本公社債は一週間程前から反撥の氣勢を示してきたが、卅一日の引値は前日に比し平均一ポンド半乃至四ポンド高を示し、日本政府五分利公債の如きは四ポンド方の急騰を示した、これは從來日支紛爭の成行をあまりに悲觀しすぎたのは間違つてゐたとの見解が漸次有力化してきた結果とみられる、ロンドン市場筋では上海の事態はあまり誇張されすぎてきたといつてをり、ヒューゲッセン大使負傷事件が片附けば各市場は再び上向くだらうと觀測してゐる

北支事變の貿易への影響

——大阪市產業部調查——

七月七日北支に端を發したる日支事變は日々その戰線を擴大しつゝあるが、對支貿易中特に北支との關係密接なる大阪市では事變發生以來での貿易上に及ぼせる影響に注意を怠らなかつたが、今回その影響狀態如何を大阪市產業部においては各方面に調查協力の依賴を發し、その整理を行ひつゝあつた最近漸く脫稿次の如き結果を得た

一、問合せ先　大阪輸出協會會員、大阪貿易同盟會會員、大阪商工會議所貿易部員及び商業部員

以上合計三一五件

二、回答數　三一五件に對する問合せに對し回答を寄せたもの八七件（內影響不明の答四）

三、商品別回答數　回答を寄せたる商店の取扱商品種は雜貨を主とし、一七種に上りこれが品種別件數次の如し

品種別	回答數
綿製品	二二件
硝子製品	八件
袋物	五件
玩具	三件
刷子	三件
自轉車	一件
人絹織物	二件
電機器具	二件
塗料	一件
石鹼化粧品	一二件
金物類	六件
釦	六件
帽子	三件
線香	三件
機械器具	二件
文房具	三件
洋傘	一件
計	八三件

（以上の外不明と回答せるもの四）

四、契約品積止申込割合　事變前よりの各地向輸出既契約品に對し事變發生後一ケ月間に積止申込ありたる金額割合を仕向地別に見ると次の如し

	最高	最低	平均
北支	一〇〇%	四〇%	八四%[illegible]
中南支	一〇〇%	三六%	七六%[illegible]
滿洲	七五%	〇%	三二%[illegible]
南洋	一〇〇%	一三%	六二%[illegible]

北支に對しては積止め程度高く、契約品は殆ど全部積止め、しかしてこれ等は結局契約破棄の危險に曝されつゝあり、中南支方面は漢口荷主引揚げにて積戾せるもの相當あり、滿洲方面は邦商を除き滿支商人の注文取消され事態懸念に加へて船腹不足、貨車取扱中止のため事實上積出不可能の狀態にあり、危險防止のため當方より自發的に出荷を見合せしものあり、南洋方面は事變來同地の華商に對し一部爲替銀行において爲替取組を拒絕せるためこの方面の契約品にて積止となれるもの多し、また既に積出せるものに對してはその支拂期日の延期を請求し來るの相當多數に上る

大體南洋殊にジャバ方面においては輸入割當が實施されてゐるため一時の感情に捉はれて排日貨の擧に出んか將來の輸入割當に影響を及ぼすことゝて華僑の自衞的積止め申込は目下のところ見受けられず、積止め理由の多くは銀行關係にあるものゝ如し

五、契約破棄申込み割合（仕向地別）

	最高	最低	平均
北支	一〇〇%	—	六六%
中南支	一〇〇%	—	三八%
滿洲	五〇%	—	一五%
南洋	九〇%	一〇%	三三%

六、本年下半期取引額增減割合見込

	比本年上半期	比前年同期
北支	七五%減	四三%減
中南支	六六%減	二〇%減
滿洲	三九%減	五%減
南洋	三八%減	一二%減

なほ回答中特徵あるものを二、三示せば

イ、本年下半期の日支貿易は駄目ならん、何割減といふ呑氣な話に非ず、對滿貿易少々あらんも大した事なし（ハンカチーフ、タオル）

ロ、本年上半期對支輸出は例年になき好況にて昨年に比し著增せるも八月以降は事變落着迄成約全然不能（綿糸布）

ハ、本年度下半期は前年に比し同期の二、三割の取引が可能か？（釦）

ニ、見込たゝず（刷子、化粧品）等

七、本年度取引額の前年に對する增減見込

	最高（減）	最低（減）	平均（減）
北支	七五、〇〇%	一〇〇、〇〇%	四〇、[illegible]%
中南支	七五、〇〇%	—	[illegible]%
滿洲	五〇、〇〇%	—	[illegible]%
南洋	八〇、〇〇%	一六、〇〇%	三七、〇〇%

（對滿洲貿易中事變以來金物一〇%增、帽子四三%增、華爾製品中綿製品一五%增を示せり）

八、事變發生後の新規注文　左記の如く滿洲南洋方面よりはあるも北支中南支は皆無なり

	無しと回答せるもの	有りと回答
北支	三五	—
中南支	三七	—
滿洲	一八	一五
南洋	一〇	一五

右表によれば對支貿易全滅たる模樣なり（回答中の特異なるもの）

イ、新規引合及び契約餘地なし（別珍コール天）

ロ、對支貿易は全然新契約なきも對滿貿易は將來多少ある見込み（綿糸毛布）

ハ、對支南洋向不振、但し對印度逐次增加（紡績）

九、事變前積出品の代金決濟狀況

	決濟完了	決濟普通	決濟不良	決濟未了
北支	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
中南支	[illegible]	[illegible]	一〇%	[illegible]
滿洲	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南洋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

代金決濟については現在のところ手形不渡となりたるもなきも支拂期日の延期申込續出し前途の豫斷を許さず

以上が大體北支事變による貿易の影響の大觀であるが、實際の情勢はさらに惡化の度を進めつゝあるやに察せられる殊に馬來方面において最近日貨排斥の機運濃化せる今日一層懸念されるところである、なほこれとは別個ではあるが同じく產業部商工課では來る臨時市會に損失補償案の具體化を急いでゐるが同案は中小商工業者の困憊救濟のため五ケ年計畫で年三百萬圓計千五百萬圓をもつて振興資金を融通せんとするもので損失補償は金融機關に對しては五割、貸付方面は一口每に全額を補償するといふのであつて、全體的には一般中小商工業者の救濟を目的としてゐるが、本年に限り三百萬圓中百萬圓を分割融出し、事變のため積止めのため手持となりたる結果蒙れる損失に對してもこれを補償せんとする計畫を樹てゝゐる

暴利取締令改正の要點

▽…現下の狀勢に適應

商工次官　村瀨直養氏談

今回の暴利取締改正の第一點は取締を受くる行爲の範圍を擴げたことである。從前の規定に於いては「急激ナル市價ノ變動ヲ起シ、因テ暴利ヲ得ルノ手段トシテ買占又ハ賣惜ミヲ爲ス者」を取締ることとなつて居り、その

要件が

嚴格になつて居つたが、この「急激なる市價の變動を誘起する」と云ふ要件をやめて、單に「暴利を得るの目的を以て買占又は賣惜みを爲す者」を取締ることゝし、更に買占、賣惜みと云ふ行爲の外に、「單に暴利を得て一定の品物の販賣を爲す者」をも取締ることゝしたのである。即ち從前の規定より取締の條件を緩和して、取締の徹底を期することゝしたのである。更に、改正の第二點は暴利取締の任に當る行政官廳として、商工大臣の外に地方長官を加へたことである。固より從前に於いても地方長官の協力を得て來たのであるが今回は地方官が直接に

取締の

權限を行ひ得ることゝし、敏速に活動することを得るやうにしたのである。尙ほ木炭、肥料、飼料麥及び建築材料たる木材この農山村に關係ある五品目に就いては、商工業者及びその團體以外の者に對して商工大臣が取締をなす場合には農林大臣と一緒に爲すべきことゝなつて居るのである、改正の第三點は取締の目的たる物品の種類を增加したことである。暴利行爲を取締ると云つても、總ての物品に及ぶ譯ではないのであつて、國民經濟上特に重要と認められる物品に限つて取締ることとなつてゐるのである。而して從前の規定に於いては八種類の品目に限られて居つたのを、今回は相當擴げて二十六種類としたのである。又これ以外の種類の物品に付いても、今後必要が起つたときは、更に追加する豫定である。改正の末四點は取締の方法として、今回新に關係者から

報告を

徵するの途を開いたこと、販賣價格を表示することを命ずるの途を開いたことである。從前の取締り方法は暴利行爲があつた場合にその行爲を止めるべきことを戒告し、且つ戒告に從はなかつた者に對して刑罰を加ふるといふだけに限られて居つたのであるが、今回の改正に於いては、この外に、報告を徵し又販賣價格の表示を命ずると云ふやうな自治的の取締方法が認められたのである。即ち戒告處分に關係ある事項に付いて報告を徵し得ることになつたのであるから、暴利行爲が果して行はれてゐるか、どうかの事變を確め易くなつたばかりでなく、この報告を徵することに依つて暴利行爲を相當程度心理的に抑へ得ることゝなつたのである。以上が今回の暴利取締の省令改正の要點であるが、擧國一致政府の

方針を

支持して居られるのであるから、斯る行爲をなす者は一人も出て來ないと固く信じてゐるのであるが、我が國現下の經濟情勢に鑑みるときは、これが取締に關し、必要なる措置をなして置くのを適當と認めるので、以上の如き改正をしたる次第である。

東拓の本年度社債千九百萬圓に

【東京國通】興業銀行では一日午前十一時東拓シンジケート銀行、信託團各代表および東拓の窪寺理事を招き、東拓の本年度事業遂行にともなふ社債發行豫定額三千八百萬圓の取扱につき協議、時局に對處すべき金融界における資金統制の精神に鑑みシンジケートとしては不急事業の繰延べにより事業計畫の組替を要望したところ東拓側においてもこれを諒承し、結局同社本年度の社債發行豫定を當初の約半額の千九百四十萬圓に縮小することに決定、內六百萬圓を取敢ず來る三日前貸することになり、政府の資金統制に關する法律案提出を前にしてシ團が自治的統制に乘出したことは注目される

商況欄

（九月二日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　七磅〇志〇片二分一
紐育金塊　三五弗〇〇
倫敦銀塊　一九片四分三
同先限　一九片[illegible]
紐育銀塊　四四仙四分一
スチール株　[illegible]
アナコンダ株　[illegible]

▲市俄古小麥
九月限　[illegible]
十二月限　[illegible]
一月限　[illegible]

▲紐育棉花
現物　[illegible]
十月限　[illegible]
十二月限　[illegible]
一月限　[illegible]
三月限　[illegible]
五月限　[illegible]
七月限　[illegible]

▲印棉
ブローチ　[illegible]
オームラ　[illegible]
ベンゴール　[illegible]

▲カルカツタ麻袋
晉筋　[illegible]
鐵筋　[illegible]

▲外國爲替
英米爲替　[illegible]
日米爲替　[illegible]
米支爲替　[illegible]

お酒　慶典

▲阪神日米爲替
日英爲替　[illegible]
米支爲替　[illegible]
日印爲替　[illegible]

▲阪神日英爲替
賣　[illegible]
買　[illegible]

▲滿洲中銀爲替
上海向　[illegible]
天津向　[illegible]
紐育向　[illegible]
倫敦向　[illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付／大引　新東　日產　滿鐵　大新　[illegible]

▲大阪株式（短期）寄付／大引　新東　日產　鐘紡　大新　[illegible]

▲大連株式（短期）寄付／大引　日產　鐘紡　日新　同鐵　滿新　東新　豆產　五品　[illegible]

▲奉天株式（短期）寄付／大引　滿取　東新　大新　日產　五品　豆炭　北魯　日新　鐘紡　滿毛　滿先　電鐵　同新　東甲　瓦乙　電拓　化學　[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸　寄付／大引
九月限　十月限　十一月限　十二月限　一月限　二月限　三月限　[illegible]

▲大阪棉花
當限　先限　[illegible]

▲大阪人絹
當限　先限　[illegible]

各地特產市況

▲新京（一石値段）
現物　寄引　出來高
大豆　高粱　米高　小豆　玉蜀黍　[illegible]

●大豆
先物　八月限　九月限　十月限　十一月限　[illegible]

●高粱
九月限　十月限　[illegible]

▲大連
●大豆　寄付　大引
袋入　九月限　十月限　十一月限　十二月限　一月限　三月限　[illegible]
●豆粕
現物　九月限　十月限　十一月限　十二月限　一月限　[illegible]
●豆油
現物　九月限　十月限　十一月限　十二月限　[illegible]

白い天使（禁上演上映）

林房雄作　吉田貫里畫

（八〇）

非常時（四）

黑いサロンの片隅には、ちやんとホテル式の帳場ができてゐて、頭のはげた、眼も鼻も口も、いやに平つぺたい感じのする支配人が金ぶち眼鏡の底から、平つぺたいお追從笑ひをうかべて客を迎へる。

例の青銅の大燭臺の中にもちやんと電燈が仕かけてあるし、マントルピースの下で赤くもえてゐるものは、昔風の松の薪ではなく近代すぎる電氣コイルである。十二ほどある客室の設備も、萬事拔け目のないホテルで、電話までもそなはつてゐて、家の外觀から、素朴な山小屋を想像してきたものはちよつとさがつかりするほどである、さて、湖がはじめて凍つた、ちやうど次の日にあたる午後のことである。

雪の晴れ間の金色の日をあびながら、一組のあたらしい客が、このロッヂについた。

——はてな旅行外套の背の高い紳士と雪の中の旗にぽつと上氣した頰を、まつ白な毛皮にうづめた若い娘。

名簿には、紳士の方がペンをとつて、田中清、同じく文子

——とかきいれた。妻と書かなかつたところは、兄妹としてもうけさらせるつもりだつたのかも知れない。

が、支配人の職業眼は、一眼で怪しい一組だと見てとつたが、そこはまた商賣柄、萬事ひさりでのみこんで、新婚旅行や、それに類した客たちにあてがふことにしてある、奧まつた一間

——やゝなまめいた、飾りつけの、廣いベットのある部屋に案內した。

、しかし、一つきりのベットをみると、娘より先に、紳士の方が眉をよせた。

『おい、マネーヂャア、この部屋はいけない』

『はあ？』

『リストに、夫婦だとは書かなかつたはずだぜ。二つならんだ、恰好な部屋があつたらその方にしてもらひたいね』

『これはどうも……いや、まことに相すみません』

『それに、この窓から湖がみえないね。見える方の部屋はあいてないかね？』

『はい、はい、では、この裏側にあたる方にいたしませう、ちやうど、二つならんであいてゐますし……』

文句の多い客だが、夫婦でないとすれば、いつたいなんだらう？

さしあたり兄妹といふことになるが、おれの眼でにらんだところによると、兄妹どころか、たしかに赤の他人

——つまり紛れもない連込みだ。

その連込みが、遙々こんな山奧迄やつてきておいて、今更部屋を別々にしろとは白々しすぎる。

……そんなことを思ひながら、それでも態度だけはうやうやしく支配人は二人を湖の見える部屋の方に案內した。

帳場にかへつて、煙草をふかしてゐると、十分とたゝないうちにまた新しい客だつた

——女中をつれた、明かに奧樣風の婦人客。

まつ黑な外套の襟に深々と顏をうづめてゐる。

今日は珍しい客ばかりくると思ひながら

『いらつしやいませ……』

どこか氣品のあるうなづきかたて、婦人客はあいさつに答へた。

なにか落つかぬ眼の色を支配人はすばやくその顏の中に讀んではてなと思つた。

『御滯留でございますか？』

『いえ、二三日——』

『さうでございますか……』

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

青島全居留民引揚は平和への最大の好意

下村司令官聲明を發表

〔青島二日發國通〕下村第〇〇戰隊司令官は二日左の聲明を發表した

不幸にも日支間に衝突が起り北支および上海において事實上の交戰狀態に入つたのであるが、青島もいさゝか其影響を受け日支の感情激化し、殊にわが海軍の巡邏兵が支那軍に狙擊されてからは事實上戰爭の一歩手前である、日本の武力をもつてすれば戰禍により思出の山河は形態を變じ、多大の財產が灰燼に歸し、幾多の勇士等が殺されて行く事は見るに忍びぬところである

帝國政府は戰爭の危險を除去する目的をもつて全居留民に引揚を命じたのである、これは青島の平和に對する帝國の示したる最大の好意である

沈市長以下支那側に對する平素の信頼を前提としてはじめて出來た穩當である、しかるにも拘らず若し支那側が右帝國の眞意を誤解し青島市を暴民の巷と化し、また帝國居留民の遺留して行く財產、資源の掠奪的企圖を承認するにおいては帝國は最早や隱忍し能はざるに至るであらう、わが警備戰隊も不日引揚げることゝなるであらうが、平和的目的のためこの港を去るのであるから今後と雖も屢々立寄ることもあると信ずるしまた權益保護の萬全を期するものと信ずる

大鷹青島總領事聲明

〔青島二日發國通〕大鷹總領事は青島總領事館の引揚げに際し二日左の如く聲明書を發表した

支那全國を通じ山東の如くわが權益の條約により保護せられたるところは外にない、青島にあるわが一萬六千の居留民は右條約を基礎として二十年餘熟誠なる努力を傾け巨大なる經濟地盤を築き來つたもので、最近に至り支那の對日空氣は極度に惡化したが、青島における邦人は冷靜と自重とをもつて終始何等の事端を起さず、北支および上海において不幸日支兩軍の衝突を見たが青島は幸ひ慘禍を免れたものである、しかるに青島における抗日空氣はますます惡化するのみ、遂に八月十四日わが水兵射擊事件の發生を見るに至つた、右事件發生とゝもに日支間の空氣は一觸即發の緊張を示したが、わが居留民は隱忍し大事に至らしめなかつた、帝國政府は平和維持のため極度の犧牲を拂ひ殊に水兵事件の如き不祥事件の再發を絕對に制止する目的をもつて遂に居留民の全面的引揚げを命ずるに至つたもので、右は日本政府としては支那側に對する最大好意である、余は支那側においても宜しく日本政府の意の存するところを諒解し日本側の措置に對應し全責任をもつてわが方の權益及び遺留財產の保護に任ずべくわが方の行爲及びこれに伴ふ當然の要望を蔑視し帝國政府をして隱忍し得ざる破目に陷らしめることなき樣切望するものである

水害救濟御內帑金御下賜に關し孫大臣謹話

今次水害救濟に御內帑金御下賜あつたのに關し孫民生部大臣は左の謹話を發表した

本日恭く今次の南滿地方水災害救濟の爲御內帑金を拜授致しまして實に聖恩の洪大優渥に感泣致しました

聖心天の如く萬民を御隣愛され給ふところ只々感激に勝えぬ次第であります

心力の限を盡して大御心の透徹を圖り罹災民を忠厚に與起せしめ咸有一德の下に復興事業に邁進致させ時局重大の折柄益々民族協和の實を擧げ以て有難き思召の萬一に副ひ奉らんことを期する次第であります

天津の治安着々恢復す

〔天津二日發國通〕北支各方面皇軍の連勝で天津支那街の治安は漸次恢復するにいたつたが、佛租界當局に於ても從來午後六時半から翌朝五時までの戒嚴令を午後九時から午前六時までと一時間半短縮することゝなつた

市商會斡旋 一元迄入質開始

〔天津二日發國通〕事變勃發以來天津支那街の質屋は固く鐵門をとざし營業を停止してゐるため細民階級の金融に一大支障を來してゐたが、市商會よりの金融によりとりあえず午前十一時から午後一時までの三時間を限り一人一元までの入質を受け入れることゝなつた

南北兩部隊挾擊に敵大部隊の殲滅近し

獅子林砲臺占領、陸上連絡確保

〔上海二日發國通〕淺間部隊は藤田部隊と協力吳淞鎭方面の敵を攻擊すべく卅一日夕刻原駐地を先發一日午後五時早くも獅子林砲臺を占領、日章旗を高く揭げて萬歲を三唱、間もなく附近の殘敵掃蕩に當り、更に空軍と砲兵陣地の掩護のもとに二日朝來寶山攻略を開始し、砲煙天地を蔽ひ悽慘を極めてゐる

〔上海二日發國通〕一日獅子林砲臺および月浦鎭をを占據した淺間部隊は時を移さず〇〇方面に向け行動を開始した、他方吳淞鎭を確保した倉永部隊も〇〇攻擊前進中で双方の先發斥候は遂に某地において相合し上陸最初の陸上連絡が確保された模樣である

〔上海二日發國通〕吳淞を攻略した倉永部隊は既に大金家村に進出しつゝあり、淺間部隊は獅子林砲臺および月浦鎭の線を確保して南進中で南北兩部隊の中間地帶に追ひ詰められた敵大部隊は今や挾擊潰滅の運命に瀕してゐる

敵陣地、列車砲を爆擊す

〔上海二日發國通〕海軍航空隊は二日早朝より陸軍戰鬪に協力し吳淞附近大倉、劉河鎭方面の敵ならびに敵砲兵陣地を爆擊し、又〇〇飛行機は閘北、北停車場引込線附近に連夜進出し虹口方面を砲擊する敵列車砲を爆擊した

〔上海二日發國通〕第〇艦隊報道班午前十一時發表＝海軍航空隊は一日より敵の作戰基地に使用する眞茹無電臺附近一帶の爆擊を決行すると共に敵の後方連絡線たる滬杭甬、淞滬鐵道附近の各所を爆擊せり

浦東側敵軍に猛射を浴す

〔上海二日發國通〕二日午前四時頃より黃浦江上にあるわが軍艦は一齊に砲門を開き約一時間にわたつて南市對岸浦東側の敵に榴霰彈を浴せたが、敵は吳淞對岸に迂回してわが軍の背後を脅かさんとしてかへつてわが砲擊により多大の損害を蒙りその企圖の遂行困難に陷つた模樣である、曉を衝いて炸裂する砲聲は殷々として轟き、物凄い光景を呈した

支那沿岸航路全然杜絕す

〔上海二日發國通〕支那側の揚子江封鎖とわが中南支海岸線遮斷により支那船の航行は內河沿岸ともに全く杜絕するに至つたが、外國船も日本船の日支連絡航路以外は上海寄港を中止し、アメリカのダラー汽船が過日のフーヴア號爆擊によつて同社船舶は當分上海を回避することゝなつたため上海港內には今や沿岸通ひの小型外國汽船を稀に見るに過ぎず、平日巨船を横づけにしてゐた各埠頭には殆んど船影を認めないといふ閑散ぶりである

虹口方面砲擊の敵陣を潰滅

〔上海二日發國通〕第〇艦隊報道班發表＝今朝閘北方面より突如虹口方面に敵の砲擊あり、陸戰隊はこれに制壓射擊を行ふと共に同地區內の敵密集部隊を發見し巨砲をもつて一齊に痛擊をあびせこれを潰滅せり

“部下の忠勇さに思はずほろり” 和知部隊長陣中談

〔上海二日發國通〕羅店鎭攻略に勇名をはせた和知部隊長は砲煙彈雨の中に泰然として記者に語る

敵は前回の上海事變に較ぶれば驚歎に價する程强くなつてゐるが、わが軍はこれ以上だ、糧秣の不足から一日僅かに握飯三つといふ苦難をものともせず敵彈に斃れる戰友を後方に護送する看護兵の奮勵振りは眞に涙ぐましいものがある、また後方勤務となる兵士等が「危險は厭はぬから後方勤務だけは止めさせてくれ」と賴む時などはほろりとさせられた、わが軍の所期の作戰たる〇〇占據における一番乘りの如きはわが部隊の特色と自分は確信してゐる

和知、永津、淺間各部隊 中央軍最精銳部隊を擊破

〔上海二日發國通〕〇〇の線を確保した〇〇部隊は廿九日夜半より敵の砲擊をうけたが滿を持して應戰せず、卅日の朝を迎へると和知、永津、淺間各前線部隊は一齊に前面の敵擊破を下命し、〇〇鎭攻略を開始した、この方面の敵部隊は中央軍の最精銳たる第五十六師、第六十七師、第五十五師、第二師、第十四師、第百五十一師、第百五十三師の各一部をもつてするわれに數倍する大部隊で、敵の戰鬪は健氣にも突擊また突擊をもつて逆襲を試みるなど從來の支那軍に考へられなかつた頑强さを見せ〇〇部隊と相當の激戰を交へ損害また僅少ならざるものがあつたが、所要の作戰進行に何等障碍なく〇〇本部隊長以下將士元氣一ぱいである

〔上海二日發國通〕〇〇部隊前面の第二師、第六十七師、第十一師を中心とする敵は、中央軍中の最精銳部隊と見られてゐるが、その戰術の如きも各師とは獨立する遊擊班を出沒せしめてわが後方攪亂を企圖し、パルチザン戰法に終始してゐる

月浦鎭を占領

〔上海二日發國通〕軍報道部二日午後六時半發表＝淺間部隊は一日午後五時獅子林砲臺を占領し、さらに一部隊をもつて月浦鎭を占領、當面の敵を追擊中なり

勇敢過ぎて困る

冒險ダイビング禁止 横井參謀の親ごゝろ

〔上海二日發國通〕事件發生以來我が海軍航空隊は連日決死的奮鬪を續け支那空軍をして起つ能はざらしめてゐるが勇猛果敢なる我がパイロットは空爆となると三度の飯を一度にしても飛びだし敵陣地でも發見しやうものなら鳶が獲物をみつけた時のやうに地上めがけてダイヴイングをする遠く艦上よりこれを眺めてゐる幕僚連中も「あー又ダイヴイングだ、もうあんなにまで下る必要はないぞ」と氣をもむ始末だ、航空隊横井參謀の心配は人一倍で「もうあんな冒險飛行をするなと注意してゐるのだが敵を發見すれば矢張りハリキルんだな、いくら支那兵の射擊でもマグレ當りすることもあるから危ない」といつた、急降下した飛行機が再びビューンと元氣よく舞ひあがるまで双眼鏡をはなさない、とうとう横井參謀もたまりかねて一日午後「敵の上空〇〇メートル以下降下すべからず」と命令した、今迄のは單なる注意であつたが今度は命令だからこの禁を破つて冒險したものは命令違反になるわけだ、だがこれは優しい參謀の親心の發露である

〔上海二日發國通〕北停車場附近の支那軍は今朝四時半頃より約一時間半に亘つて虹口方面のわが方の要所に向け二十數發の迫擊砲彈を發射したが、總領事館附近の建物を小破したのみで、わが方の居留民には被害なかつた

獅子林の戰鬪で五名戰死

〔上海二日發國通〕獅子林砲臺攻略戰における淺間部隊の損害は獅子林砲臺占據の際機關銃隊長寺井工兵中尉（德島縣出身）は壯烈な戰死を遂げたのをはじめ戰死四、重輕傷十名內外を出した、敵の損害は死傷二百を出した

日本軍の猛攻擊で支那兵脫走續出

捕虜、蔣介石を怨む

〔上海二日發國通〕〇〇部隊の捕虜となつた六十七師の一上等兵の語るところによれば〇〇部隊前面の敵は塹壕內にあつて迫擊砲十二門を重要武器とし晝間は一切の行動をとらず、夜間は小路クリークを利用して專ら遊擊戰術をもつて日本軍を包圍せんとしてゐる、なほ連日にわたり日本軍各部隊の猛烈な攻擊により支那軍の士氣は全く動搖し脫走を試みるもの數知れずあるがこれ等は後にゐる味方の督戰隊の手で銃殺されてゐる模樣である、給與は月八元に足らず食品等六元を差引かれて總收入は僅か二元足らずであるそれさへ此頃不渡りで一同蔣介石を怨んでゐる狀態である

ソ聯、軍事使節を支那に派遣決定

ソ支密約に基き赤軍將校參加

〔ベルリン一日發國通〕ワルソー來電によれば、ポーランドの一通信社は一日ソ支不可侵條約の秘密條項につき左の如き報道を掲載してゐる

ソヴイエト政府はソ支不可侵條約に含まれた秘密條項に基きアルノルド・エフツシング司令官を團長とする軍事使節を支那に派遣することに決定したが、右軍事使節にはクリヤンソン大佐、ニコライ・フイヤビニツチ大佐、コキヤビニーン少佐、ソールン少佐、ルンドベルグ大尉以下ソヴイエト赤軍の優秀將校が參加する筈である、さらにコミンテルン書記長ゲオルギー・デミトルロも密令を帶びて空路蒙古人民共和國を通過、支那に乘込むことになつたが、デミトルロ書記長は日本軍の占領地域に於て共產暴動を煽動する意向と傳へらる

我爆擊の眞相を支那當局ひた隱し

勇敢なるわが空軍の南支攻擊に依り福建省當局は極度に狼狽して民心の安定に努力を續けてゐるが、之がため新聞檢閱を一段と嚴重にして出來得るだけ簡單にして一般民衆に皇軍爆擊の眞相を秘してゐるのは如何にも支那らしいやり方である

不干涉外交方針

ハル國務長官の放送

〔ワシントン一日發國通〕ハル國務長官は一日夜全米に國務省の機能ならびに活動振りにつき放送演說を行つたが、その中で米國政府の根本的外交方針を左の如く力說した

全米國民は再び戰爭にまき込まれぬやう確固たる決意を要する、この決意こそ米國の對外關係を律する根本原理であり、米國民は決してこの原理を見失ふことはない、米國政府の政策中何れの部分といへども戰爭を助長し又は誘發するものでないことは如何に辛辣な批評家もこれを認めるだらう

國內に對しは自省、對外的には他國の內政不干涉を根本原則として米國は平和的手段により國際關係調整に努力してゐる、また世界各國が經濟的難局を打開するに成功すればやがて政治的情勢改善はこれに伴ふものと余は確信する

勇敢なる一番來り 無念敵彈に斃る

尊き犧牲寺井少尉

〔上海二日發國通〕一日午後五時淺間部隊獅子林砲臺占領の時〇〇隊長寺井少尉は、わが〇〇〇の猛威に敵陣亂るゝと見るや挺身近代戰術の粹を盡して築造されたる敵堡壘に近づいた時敗走兵の放つた小銃彈に頭部を射貫かれ「天皇陛下萬歲」と叫ぶとゝもに無念の戰死を遂げたものであるが、部下の兵は隊長を犬死させまじものと同砲臺に殺到これを遂に占領し、日章旗を砲塔高く揭げるに至つたものである、この戰にあつて我軍の戰死僅か五名、負傷亦十名を超えない、この僅少な犧牲をもつてよくこの砲臺を占領出來たのは寺井少尉の勇敢なる一番乘りによるものと全軍感激してゐる

わが猛擊で麥根路一帶に大火災起る

〔上海二日發國通〕二日晝間のわが猛烈なる砲擊、爆擊により閘北麥根路一帶は大火災を起し、炎々たる焰は天に沖し悽慘なる光景を呈してゐる

香港方面に颱風

淺間丸坐礁

〔上海二日發國通〕香港よりの報道によれば、二日午前二時同地に猛烈な颱風襲來し、港內碇泊中の船舶多數坐礁、日本郵船の淺間丸も戎克灣に坐礁した、香港における支那人の死傷者も多數ある見込である

香港の在留邦人引揚延期

〔香港二日發國通〕香港在留邦人の避難は三日から開始されるはずのところ、颱風のため荷物運搬の手配間に合はず香港政廳側と協議の結果、六日朝から七日正午までに延期することになつた

鹽澤前警備課長三日朝離京

前關東局警備課長鹽澤大佐は今回奉天特務機關長事務代行を命ぜられ三日午前十時發列車で赴任する

于大臣歸京

治安部大臣于芷山上將は二日午後六時三十分着（延着）あじあで奉天から歸京した

偶語

新京特別市明年度豫算は目下編成中にある筈だ▼特別市明年度豫算は過去卅年間輝やかしき足跡を辿れる滿鐵附屬地の行政を繼承し▼併せて第一期計畫を終れる國都建設局區域をも合せらるるであらうことが考へられるので▼其豫算總額は相當莊大なる數字に上ることは想像に難くない▼今假りに附屬地のみに就いて見るに十二年度滿鐵附屬地の公費歲出入豫算總額はざつと百十三萬圓▼其のうち滿鐵の補給金が四十八萬圓であるから實際市民の負擔する額は六十五萬圓であつたものが▼明年からは全額負擔することになり更に新京が市公署の一元的統括下に置かれることに於いて種々の見地から市民の負擔が遙かに高率となることも考へられる▼然らば現在の市民により以上の負擔を强ひ得る能力ありや否といふことを考へるとき殘されたるものは特殊新稅の制定より他に途はないのではあるまいか▼言はゞこの光輝ある新京特別市の豫算編成は財務處長の初の腕試しでもあり多大の興味がかけられるといふものだ

社説　事變と米國の態度

一

日支事變に關して諸外國がどのやうな態度を取るかは、われらの注意すべきところであるが、此處には米國の態度について觀察してみたい。これまでのところ、その眞意は別として、表面に現はれた限りでは明白でない態度を米國は示してゐるやうである。七月十六日に行はれたハル國務長官の聲明も極めて抽象的なものでしかなかつた。その要點は、政策遂行の具として武力を使用しないこと、また他國の内政に干渉しないことを希望する、國際問題の平和的解決、國際協定の忠實なる履行を切望する、世界の經濟的安定、通商の機會均等を要望するといふものであつた。それは米國内に於いてすら、傳統的政策の教科書的復習に過ぎないと批評されたものであつた。實際問題として既に武力の衝突が起つてゐるとき、問題を平和的に解決するやうにとか、國際協定を守るやうにとか註文したところで何ら實際的ではないのである。滿洲事變の際に於けるスチムソン聲明が「武力によりて惹起せられたる如何なる事態も米國としてはこれを承認することが出來ない」と言つたのと比較して多大の相違が存することが知られる。スチムソン聲明が日本から反擊を受けて遂にその儘となつたのと比ぶれば、今の如き態度が遙かに賢明であるとも言へやう。

二

ルーズヴエルト氏の孤立政策が米國の態度を背後から大いに牽制してゐることも注目すべきであらう。ル氏は、外國に政治的に容喙することは結局損あつて利益なきものと考へてゐるといふ。フイリツピン獨立の如きも米國の農民に利益あらしめ民主黨勢力を有利にしやうとの意圖もあらうが、また東洋に出店を持つて事端に捲き込まれることから避けやうとする意思が大いに働いてゐるに違ひない。日支間に事變が起つても、外國の事件に干與しないやうにと冷靜な態度を取り、米國の飛行家が支那のため義勇軍として參加しやうとしたのを壓迫し、上院では北支から自國守備兵を本國に召喚すべしといふ決議案が提出されたりしてゐる。

三

時局の見極めがつかぬといふことも米國を躊躇せしめてゐるであらう。かかる事情から、何らかの發言を日支事變に關して試みるにも權威をもつてこれを言ふ事が出來ないのである。日本が大陸に伸びることに對して列國がこれに反撥しやうとするのは彼等として自然である。米國とてもその例に洩れないのであるが今や日本の發展の必然性について新しい認識を持たざるを得なくなつたのである。その事が米國の態度にも現れてゐると思ふ。

敵遺棄死体收容
靜海に供養塔を建立する　赤柴部隊長の義擧

【天津一日發國通】靜海攻略に勇名をはせた赤柴部隊長は同地住民からも尊敬の的となつてゐるが、更に同部隊長の敵をも愛する武士道精神が同部隊附從軍僧によつて實現の運びをみることゝなり、その床しさは戰場美談として内外人の絶讚措く能はざるものがある、すなはち赤柴部隊の靜海一帶の攻撃に當つて支那兵とはいへ廿九軍將兵の奮鬪は敵ながら天晴れで、よく戰ひわが將士の嘆賞するところであるが、その際遺棄された死體は三百五十餘に上り、今尚誰れ一人としてこれを處置するものはなく、風雨にさらされたまゝ放置されてゐる狀態なので抗するものにはあくまで斷乎膺懲の劍を揮ふが赤柴隊長もこの事實を深く悲しみ靜海占領後適當な供養方を考慮中であつたが、これを洩れ聞いた同從軍僧日蓮宗滿洲靈廟本部員灘上惠教師（大阪府豐能郡店内村出身）が同部隊長の武士道精神に感激し、即座に供養塔建立に一肌拔ぐことを約束し、近く靜海供養塔を建立し、無名戰士の靈を弔ふことゝなつた

壯年者は强制勞役
女子は慰勞隊とし暴行公認　支那軍の暴虐暴露す

【上海二日發國通】呉淞および羅店鎭方面の戰況進展に伴ひ支那側の一般土民に對する暴虐さが逐次暴露し、在支内外人を痛憤させてゐるが、支那避難民および捕虜等の言により次の如き事實が判明するに至つた、即ち支那軍は上海における日支武力衝突勃發前の八月はじめすでに上海を中心とする卅キロの停戰協定線の武力閉鎖を行ひ、同非武裝地區内の數十萬の支那土民の立退を一切許さず男子壯年者は强制的に兵士に仕立て軍夫として無報酬勞役に服せしめ女子に對しては慰勞隊の名の下に侵入中央軍將士の暴行を公認した、租界線を包圍する支那兵および呉淞その他各要所占據の支那軍は何れも正規の兵站準備なく土民の食料を隨時强奪し使用してゐるが、最近ではこれ等食料も缺乏しわが軍により捕虜となつたもののゝ中には數日間一粒の米すら口にせぬものもあり、自らもとめて日本軍に投降したものもある有樣で、この支那軍の食料難は戰線擴大とその兵力增加に伴ひいよいよ接迫する模樣である

英米商船の共同護送案

【ワシントン一日發國通】フーヴア號事件を契機として上海の英米兩國出先當局の間に英米避難民便乘の商船共同護送案を考慮してゐるとの報道が上海方面から傳へられるが米國政府としては日支紛爭に捲き込まれることは絶對に回避する立場から右報道に對しては極めて愼重、警戒的な態度を持してゐる、消息筋では英米艦隊が共同して商船護送を行ふ如きは極めて重大であり少くとも事前ル大統領の許可を必要とするものだと認めて居り實現は疑問視されてゐる

張家口に平和の訪れ
日本髪の女もちらほら見ゆ　故鄕を想ふ將士達

【張家口二日國通特派員發】記者は一日午前四時二分懷來驛發北上最初の列車に乘つて張家口へ一番乘りを試みた、朝霧煙る懷來平原を二つに切つて驀進する列車は車輛の音も快く實つた高粱畑や日向草を後に矢の樣につき進む、同行○○部隊の横山部隊長以下十三名、全く修理なつた鐵路には青黑い支那兵の死體と處々に殘る爆破の跡に僅かに過ぎし戰鬪を窺はせるのみ、爽涼初秋、快適な避暑旅行をさへ思はせる、皇軍が確保した宣化を過ぎて張家口に近づけば朝の光を受けて立つ長城は行手に長く橫はり、陰山山脈が重疊として西方に望まれる行程七時間餘り午前十一時過ぎ最初の丘を越えて張家口に入る

驛を出で、廣場を橫切つて驚いた、戸每に日の丸を掲げた家々は既に店を開き往來繁き街路には露店まで出てゐる、さらに進めばカフエーがある懷しい日本の女まで見えるではないか、聞けば卅一日から一旦避難した市民が歸り市街には早くも平和の光りが輝いてゐるのだ、市外の高粱畑といまなほ累々たる敵の屍が遺棄してあるが敗殘兵は姿を見せぬ、泥濘に汚れた兵の○○辯に驚いて聲けばこゝの部隊には懷しい湯淺、○○○兩部隊も居るのだ「○○はどうでせう」と聞かれるたびに記者の胸に湧くは無量の感慨であつた

支那事變と改稱

【東京國通】政府は二日の閣議において日支事變の名稱取扱ひについて協議した結果今後「支那事變」と改めることに決定した

雄基に怪飛行機

【京城國通】一日午後十時五十分頃咸北雄基沖合上空に怪飛行機現はれ旋回飛行をなしつゝ西水羅方面に飛翔し去つたが、羅津要塞司令部で調査の結果同夜はわが方關係飛行機の飛翔せる事なくソ聯側がポセット灣附近において空陸海共同攻防演習を行つたので右空軍の一機が飛來したのではないかと觀られてゐる

帝國の正義を全米に放送
堀内外務次官が

【東京國通】暴支膺懲のわが正義が漸く世界に認識されつゝある折柄、一日午前七時四十五分堀内外務次官は對米放送を行ひ帝國政府は東洋平和を目指して對支平和外交を交渉したが、自己の力を過信する支那は排日を名乘つてわれに向ひ、今回不幸にも支那と干戈を交へるに至つた、これおごれる支那の目を醒すためであると北支事變の發端からの經過狀況について語り、併せて日高參事官南京脫出や居留民引揚げに對する米國政府の好意を感謝し、帝國の正義を堂々全米に放送して同八時放送を終つた

米船支那海港に寄港中止問題
ロ長官記者團に言明

【ワシントン一日發國通】商務長官ダニエル・ローパー氏は一日新聞記者團との會見で商船の支那海港寄港中止問題につき左の如く述べた

米國海軍は當時上海その他における事態の緊迫化に鑑み米國商船に對す支那領海内に立入らぬ樣要望したが現在では緊迫狀態も大部緩和したから米國商船は間もなく支那海港に自由に出入出來るやうになると思ふ

ローパー長官は何時から寄港を許容するかについては確言を避けたが、さらに支那向飛行機十九臺を輸送中の米國汽船ウイチタ號が日本海軍の航行遮斷に觸れた場合の米國政府の對策如何と質問を受けたのに對し左の如く答へた

日本政府は航行遮斷が支那船舶に對してのみ適用される旨確言してゐる、從つて日本海軍が善意の米國船舶に對し航行を遮斷するとは信じられない、しかし最近故意に米國々旗を掲揚した支那汽船がしばしば發見されてゐるとの報道が傳へられてゐるのに鑑み日本海軍が注意を拂つて國旗の眞疑を確める手段をとることがあつても別段驚くにはあたらない

支那空軍は銀蠅のやう
＝樋端少佐視察談＝

【東京國通】上海戰線の視察を終へて一日歸京した海軍省軍令部附樋端少佐は左の如く生々しい視察談を齎した

支那軍は思つたより强い、さきの上海事變に比較し遙かに强くなつてゐるから決して氣を緩めてかゝつてはならぬと思つた、戰線を視察した英國人の話だが、我陸戰隊が敵軍を前にして悠々煙草を喫してゐる落着ぶりを見て寡兵よく十數倍の敵を邀擊つ大膽不敵もさこそとすつかり感激して幾何かの金を陸戰隊に獻金したといふことである、わが航空部隊の果敢な活躍で完全に制空權を確保してゐるので、上海の居留民も漸く安心した態で今まで閉ぢ籠つてゐた家の中から道路に出てくるものもあり、依然街はひつそりしてはゐるが、すこしづゝ生氣を呼び戻してゐる、支那の飛行機は今では全く腰拔になつて仕舞つて低空を飛んでさんざん射落されたのに懲りて高空を飛んでは銀蠅のやうに臆病な姿をのぞかせる位で、それも主力部隊をわが空軍に殆ど破壞されて極めて數が少いやうだ

廣東に暗黑政治
市民の逃避者續出

【香港二日發國通】廣東は一日午前以來準戒嚴令が布かれ市民は市内交通中でも一々身體檢查され、銃器を携行するものはこれを取上げ、態度不審のものは直ちに引致しつゝあり、その間日本文字のあるものや邦人と關係ありとみられるものがあるときは奸漢と看做し直ちにこれを處分するなど恐怖政治化し郊外に逃避するもの續出して、人口百卅萬の都會も今は三分の一に激減し死の街と化しつゝある

極東の事態に
米國は自主政策堅持

【ワシントン一日發國通】目下ハイドパークの別莊で靜養中のルーズヴエルト大統領は一日リー海軍作戰部長、ビンガム駐英大使等を招致し極東對策につき意見を聽取したがルーズヴエルト大統領は飽くまで自主的立場で親しく米國の對極東政策を指導する方針と解される、確聞するにフーヴア號事件に驚いた國務省當局は三十一日アジア艦隊增强に同意する意向を示したが、一日に至り大統領は艦隊增派の提案を退けたものといはれる、ル大統領今後の方針に關するワシントン消息通の觀測は左の如くである

一、米國政府の對策は米國居留民の生命財產保護につき最小の摩擦をもつ最大の保護效果をあげるやう努力する、且つあらゆる事態に備へ廿四時間の基礎において臨機應變の處置を講ずる

一、極東の事態進展とゝもに特にニユーヨーク、ロンドン、モスクワにおける支那筋の宣傳暗躍愈よ活潑となり、米國人の感情を煽つてゐるが、大統領としてはあくまでも常識に基礎を置く獨自の政策を堅持する建前である

今次の事變と帝國海軍の行動（上）

北支戰線に輝く陸軍の赫々たる勝利とゝもに中南支方面における日本海軍の凛乎たる態度はまさしく世界戰史に特筆大書さるべき一頁である

北支事變は今や日支事變としてさらに大いなる規模のもとに認れる支那の覺醒を促しつゝある、事こゝに至るはもとより偶然ではなくこれに對するわが方の備へは最初より牢固なものがあつた

次に掲げるのは八月十八日海軍省軍事普及部の發行にかゝるパンフレツトの全文であると決意を示したものとして一讀三讀の價値あるものであらう

事變と我海軍の處置及任務

今次の北支事變においてわが帝國陸軍は第二十九軍を掃蕩し、もつて平津地方の安定を確保したが、帝國海軍の執りたる處置その他我海軍の關係せる事項について一般に報ぜらるゝ所少く、從つて世間の認識も薄いやうであるから次にその概要を記述することにした

元來海軍の作戰行動は迅速なる移動性を第一義としてをり、從つて海軍の動靜はこれを極めて秘密に保つ必要があるので、常にその所在、行動を秘し機至るや疾風迅雷的に活動を起すを本旨としてゐるのである

從つてこの度の事變が起つても海軍の動靜は特に發表しをらざるが故に、兎角世間の耳目から遠ざかり勝であるが實は默々として必要なる準備を進め常に有事即應の態勢を完成し全海軍は滿を持して待機し一部は既に活動を開始してゐるのである

今次の事變において海軍の受持つべき役割及びその活動の範圍につき說明すれば

第一は北支方面における陸軍の作戰行動に直接に協力すること

第二は支那各地、特に山東、揚子江流域、南支那沿岸における在留邦人の生命財產を保護し、且つ帝國の各種の權益を確保すること

第三は帝國が事態の不擴大を望みをれるに拘らず萬一事態が全支に波及するが如き最惡の場合これに對する諸種の準備

第四は帝國海軍の威力により西部太平洋において國防上何等の懸念なからしめ、無言の裡において壓迫や干渉等なからしむること等である

次に右各項目につき更に詳述することゝしよう

陸軍と協同作戰

目下我海軍は陸軍の作戰に對し全幅の協力を行つてゐるその一は帝國海軍の威力をもつて支那海全般に亘る制海權を完全に掌握してをることである

支那海軍の勢力といへば巡洋艦九隻、砲艦廿八隻、河用砲艦廿三隻その他各種の艦艇を合せて總計百六隻約七萬噸であつて、中には寧海、平海の如き相當有力なる新鋭艦もあるが、帝國海軍の壓倒的威力により何等活動をなす能はず、我陸軍は安全に且つ自由に海を渡り後方連絡については毫末の不安、心配もなく思ふ存分北支の野に活動しつゝあるのである

とは言ふもの、油斷は大敵であつて支那側においては如何なる術策を施して海上交通線の攪亂や、河川水路又は港灣の交通を妨害するやも測られぬので、今日まで海軍としては陸軍輸送船舶の護衛、重要なる港灣水路等の安全を保つことに努力してゐるのである

輸送船舶の護衛には間接護衛と直接護衛の二種がある

間接護衛は敵の襲擊を受くるところ尠く又敵の海軍を充分にその港の中に封じ込めてゐる場合や、輸送船舶の數も餘り多からぬ如き時に用ひるものである

直接護衛は世界大戰で行はれた如く多數の船舶を集めて輸送船隊を編成し、これに適當なる海軍艦艇ならびに飛行機を配して直接に護衛して行くやり方であるが、何しろ商船は軍艦の如く隊形を整へて航進する訓練をなし居らざるがため、これを一纏めとして敵の襲擊に對し警戒航行せしむることは容易ならざる苦心を拂ふものである

殊に夜間總ての燈火を消して編隊航行するときの苦心などは洋上生活を經驗せぬ人々の想像し難きところである

渤海灣に注ぐ白河は天津に通ずる重要な交通路であるが過般支那軍は大沽附近においてその交通を妨害するが如き行動をとつたので、去る七月廿九日および卅日我驅逐隊は陸軍と協同して支那軍を擊攘し白河々口の大沽砲臺を占領したのである、なほわが海軍は今後の情勢に應じて必要あれば何時にても直ちに陸軍の作戰に協力し得るやう既に充分なる準備を整へ終つてゐる

臨時閣議で
三相演說草稿を正式に決定

【東京國通】近衞首相をはじめ廣田外相、賀屋藏相の議會における演說草稿を決定するための臨時閣議は二日午前九時卅分開會、近衞首相以下全閣僚出席、先づ近衞首相以下三相の演說草稿を正式に決定しさらに臨時議會に提出すべき法律案五件を決定し貴族院に提出すべき法律案に關しては三日の定例閣議で協議することゝし正午散會した

フ號神戸で應急修理

【神戸國通】三菱神戸造船所の職工十名がフーヴア號に派遣され徹宵應急修理に着手二日正午までに船腹の破損個所の臨時的修理を終り、同船は橫濱經由歸國の途についた

新任ソ聯大使信任狀捧呈

【東京國通】新任駐日ソ聯大使スラウツキー氏は二日午前十時半宮中に參内、鳳凰間に參進廣田外相侍立のもとに天皇陛下に謁見仰付られ、信任狀ならびに前任大使の解任狀を恭々しく捧呈した、終つて大使は桐間に參進皇后陛下に謁を賜はり新任の挨拶を言上敬意を表し奉つて十一時過ぎ宮城を退出した

熱誠こめた愛國機
羽田で十機獻納式　續々前線へ

【東京國通】日支事變以來國民の熱誠こめた愛國機數十機は既に續々第一線に出動してゐるが、二日午後二時から獻納機命名式が羽田飛行場で行はれ、杉山陸相以下陸軍省、參謀本部、教育總監部、航空本部等陸軍關係者、齋藤警視總監、館東京府知事、小橋東京市長、各新聞社長等列席の上盛大を極めた、飛行機にはそれぞれ愛國第百卅七號から第百四十六號に至る番號と共に獻納者の氏名を附し、式終了後戰鬪機、偵察機の高等飛行あり、續いて東京市その附近上空巡回飛行を行つたが、この獻納機は直ちに第一線戰線に晴れの出動をする

租稅減免猶豫

【東京國通】臨時議會に提出される應召軍人の租稅減免猶豫に關する法律案において適用を受くべき所得稅及び純益の限度については大藏省主稅局において研究中であつたがこれを三千圓以下に限定することに決定した

商況欄
株式相場（八月二日）後場

●大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一四、九〇	―
豆新	一八、〇〇	―
東新	一三三、一〇	―
滿鐵	五一、八〇	―
同新	四〇、八〇	―
日産	六三、五〇	―
鐘新	二〇八、一〇	―

●奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	―	一〇、九〇
東新	一三三、六〇	一三三、一〇
日産	六四、九〇	六四、五〇
鐘新	二〇八、〇〇	二〇八、〇〇
五品	―	―
豆新	―	―
滿鐵	五一、〇〇	―
同新	四〇、八〇	―
電甲	―	―
滿毛	―	―
日畜	三六、〇〇	―

新京取引市況

現物（一石値段）

品目	寄	引	出來高
大豆	―	―	
高粱	―	―	
小豆	―	―	
玉蜀黍	―	―	

●先物

品目	限月	寄	引	出來高
●大豆	九月限	五、四九	五、四八	三六車
	十月限	―	―	
	十一月限	―	―	
●高粱	十月限	―	―	
	十一月限	―	―	

手形交換高（二日）　[illegible]

内地飼料國策の樹立促進へ

滿洲國の對策要望

爲替管理強化の結果大藏省は南米及び亞國産包米輸入を絶對に禁止し最初は滿洲物の輸入さへ或る程度の制限を加へんとしつゝあつたが、その後業者の陳情及び内地飼料業界の情勢が明瞭となるに及んで滿洲物の輸入には全然條件を付せず許可する方針となつたしかるに輸入許可は前年度の實績を基礎として算定するため結局價格昂騰、買氣旺盛なる本年としてはその數量においても勢ひ不足を來すとゝもに品薄の結果招來する飼料價格の昂騰は今や必至の勢ひとなつてゐる、而して昨年度包米輸入高實績は千二百萬圓で爲替管理を發令してから現在まで輸入許可を與へた金額は約八百萬圓（この内既輸入高は六百萬圓で、先爲受約の亞、南方面よりの輸入をも若干含んでゐるが、今後は全部滿洲物となる筈）で、殘額四百萬圓の許可餘力を剩してゐるが飼料の値上りは一昨年に比し二六%、昨年に比し三一%であるため、前年度の輸入數量を得られないのは當然であり且つ滿洲物が果してどの程度まで輸出餘力を有するやも疑問とするところで、曩に大藏省が八月十一日附の調査として發表せる七月三十一日現在の名古屋における包米在庫高は

東陽倉庫	一萬六千瓲
東神	六千六百瓲
その他	七千四百瓲
合計	三萬瓲

であるが、これは僅か一ヶ月分の數量に過ぎず、新規輸入不足とゝもに在庫は今後一層漸減するものと豫測されてゐる、この結果内地養鷄業界に與へる影響の甚大なるは言を俟たず、この際養鷄、飼料業者は飼料國策樹立促進の氣運が濃厚となりつゝあるが、本問題の解決は畢竟滿洲物以外に求められず早晩何等かの形において政府特産中央會の共同工作のもとに對策が具體化を見るものと期待されてゐる

農林省の外安輸入齟齬に

滿洲肥料界活況を呈せん

農林省は重要肥料業統制法の不備を補ひ全購聯への供給を圓滑にし併せて市價昂騰を抑壓せんとし曩に二十萬噸程度の外安輸入を企圖し目下これが實現化に積極的努力を試みてゐるが、これに對し大藏省は爲替管理強化の立場より極力反對し、已むを得ざる場合は前議會において協贊を經た外安輸入限度五萬噸に止むべしとの意見が有力であり、更に商工省方面においても外安輸入よりも寧ろ硫安の不足分を他肥料によつて代替の途を講ずべしとする論が擡頭してをり斯かる農林省の企圖は結局實現し得ざるものと豫測されてゐる、而して以上の如き内地肥料界の危機に對しては滿洲産諸肥料が絶對的解決手段として登場すべく、何れにしろ好箇の特産材たるを失はぬものとして該問題の歸趨は著しく業者の注目を惹いてゐる

延吉縣提出新豫算

六十一萬九千四十六圓

延吉縣公署ではかねて新年度豫算編成中のところこの程漸く完了したのでこれを省に移牒申請の手續を取つた、新年度豫算の總計は六十一萬九千四十六圓にして今年度の四十五萬二千廿五圓に比し約十五萬圓多く、新事業費は大略次の通り

一、下級警察官吏ならびに縣下級職員の待遇改善ならびに是正
二、戸籍確立に伴ふ諸經費
三、縣内重要道路における流失橋梁の復舊架設費用
四、奥地開發のため拓殖事業に關係ある部落防護に伴ふ諸經費

遞信省航空外局

十月一日より開く

【東京國通】遞信省では時局に鑑み明年一月一日開局の航空外局を三ヶ月繰上げ本年十月一日から開くことに決定した、なほ初代長官には小松現航空局長が任命されるものとみられる

私設鐵道補助法 施行規則

第一條　私設鐵道補助法に依り補助を受けんとする會社の發起人又は會社は第一號及第二號樣式の事業計畫表及資金表を具し交通部大臣に申請すべし

第二條　私設鐵道補助法に規定する鐵道の經營に要する拂込資本金及鐵道の建設費に充つる社債又は借入金は第一條の資金表に依る金額を基礎とし交通部大臣の査定したる額に依る

第三條　私設鐵道補助法の益金とは政府の補助金及前營業年度の繰越損益金を算入せざる益金より第四條に依る準備金及役員賞與金を控除したる殘額を謂ふ

第四條　前營業年度繰越損金を算入し政府の補助金及前營業年度の繰越益金を算入せざる益金の十分の一に相當する金額は準備金として每營業年度之を計算す

株券面額以上の價格を以て株式を發行したる場合に於て其の券面額を越ゆる金額は之を準備金として計算す

第二項の規定に依り積算すべき準備金の總額は資本の二分の一に相當する金額を限度とす、第一項の益金の十分の一以内に相當する金額は役員賞與金として每營業年度之を計算す

第五條　取締役、監査役、支配人其の他從事員の故意又は過失に因りて生じたる利益金減少其の他の損失は補助金額の算出に付ては之を生ぜざりしものと看做すことあるべし會社の業務に直接の關係なき事由に因り又は交通部大臣の命令に從はざるに因りて生じたる損失亦同じ

前項の規定は前條の規定に依り準備金の計算に付ては之を適用せず

第六條　補助期間か營業年度の中間に於て開始し又は終了したるときは損益金は拂込資本金、社債及借入金に對し其の營業年度を通じて同一の割合に於て生じたるものと看做す

第七條　株式拂込金に對する補助計算の起算日は私設鐵道補助法第三條及第六條の規定に依る場合を除くの外拂込期日迄に拂込ありたる金額に對して拂込期日より拂込期日後に拂込たる金額に對しては拂込ありたる日より起算す

第八條　數區に分ち補助を爲す場合に於ては各區別に之を計算す

前項の場合に於て數區に關聯する營業收支額は左の各號に依り各區に之を分割す

一、客車收入は數區に跨る旅客の各區に於ける延人粁數に依る百分率
二、貨車收入は數區に跨る貨物の各區に於ける延瓩粁數に依る百分率
三、利息收入は各區の餘裕金の月割平均額に依る百分率
四、前三號以外の收入は各區に於ける他の收入決算總額に依る百分率
五、營業支出は各區に於ける營業支出の決算額に依る百分率

第九條　數區に關聯する建設費は各區に於ける當該營業年度の建設費決算額に依り百分率を以て之を分割す

第十條　建設及營業に關聯する費用は當該營業年度に於ける建設費及營業支出の決算額に依り百分率を以て之を分割す

第十一條、補助を受くる會社が他の事業を兼營する場合に於ては相互に關聯する興業費、營業收入又は營業支出は當該營業年度に於ける興業費、營業收入又は營業支出の決算額に依り百分率を以て之を分割す

前項の場合に於て興業及營業に關聯する費用は當該營業年度に於ける興業費及營業支出の決算額に依り百分率を以て之を分割す

第十二條　事業計畫表及資金表に記載したる事項を變更せんとするときは交通部大臣の認可を受くべし

第十三條　資本の增加若は減少株金の拂込又は建設費に充つる爲社債又は借入金を爲さんとするときは金額、事由及社債又は借入金の條件を具し交通部大臣の認可を受くべし之を變更せんとするとき亦同じ

第十四條　會社の職制、會計及給與に關する規定を設けんとするときは交通部大臣の認可を受くべし之を變更せんとするとき亦同じ

第十五條　兼業又は鐵道の附帶事業を營まんとするときは申請書に事業計畫書、興業費豫算書及營業收支概算書を添附し交通部大臣の認可を受くべし事業計畫書及興業費豫算書に記載したる事項を變更せんとするとき亦同じ

第十六條　每營業年度の事業計畫書、第三號乃至第五號樣式の建設費豫算表及營業收支豫算表は年度開始六十日前迄に之を交通部大臣に提出し認可を受くべし之を變更せんとするとき亦同じ

第十七條　建設費及營業收支の每月末の現況は第六號乃至第九號樣式に依り翌月二十日迄に交通部大臣に之を報告すべし

第十八條　每營業年度の利益處分案は定期總會前に交通部大臣の認可を受くべし

前項の認可申請書には貸借對照表、損益計算表並第十號乃至第二十八號樣式の建設費及營業收支の豫算決算對照表を添附すべし

第十九條　私設鐵道補助法第六條に依り補助を受くる場合に於ては本令に依り提出すべき書類は之を各區別に調製すべし

私設鐵道補助法第三條第一號及第二號に該當する區間を併有するものに付ては前項の規定を準用す

第二十條　交通部大臣は隨時會社の業務若は財產の狀況の報告を命じ又は官吏をして之を檢査せしむることあるべし

交通部大臣は官吏をして株主總會其の他の會議に臨み意見を述べしむることあるべし

第二十一條　私設鐵道補助法第十一條に依り償還せしむべき金額は左の各號に依る

一　特許の全部を取消され又は其の效力を失ひ若は解散したるときは補助金の全額
二　特許の一部を取消され又は其の效力を失ひたるときは其の部分に對する補助金

營業を開始したる鐵道に付特許の取消ありたるときは營業開始の部分に對する補助金は之を前項の償還金額より控除することあるべし

第一項第二號及前項に規定する鐵道の部分に對する補助金は其の部分が區に相當する場合に於ては當該區に對する補助金の全額、其の他の場合に於ては其の部分の建設費豫算額及決算額を基礎とし交通部大臣の査定したる金額とす

附則

本令は私設鐵道補助法施行の日より之を施行す

五、防疫に要する諸經費
六、内務行政充實に伴ふ諸費用自然膨脹

陸軍諸學校

受驗地一部變更

【東京國通】陸軍省では●日の官報をもつて告示三十五號を公布、陸軍諸學校志願者に對し今年度に限り左の如く改めることとなつた

陸軍諸學校生徒採用規則第五十七條、第七十七條、第九十八條および第百十八條の規定により左の陸軍諸學校生徒の志願者に對し昭和十二年九月天津において行ふべき身體檢査および學科試驗は本年に限り奉天において行ふ、陸軍工科學校生徒、熊ヶ谷陸軍飛行學校操縱生徒、陸軍航空學校技術生徒、陸軍通信學校生徒

ソ支不可侵條約の

背後確保は痴人の夢だ

【ベルリン一日發國通】ベルリーナー・ローカル・アンツァイガー紙は一日の紙上でソ支不可侵條約につき次の如く論じた

一、ソ支不可侵條約第一條に規定する戰爭手段の排斥をソ聯邦が如何に解してゐるかは、かの赤色スペイン對ソ聯の例によつても明かである、またソ聯は第二條により支那國内の赤化彈壓の手を封じるに成功した、以上がこの條約の政治的意義だ

一、南京政府はボルシエヴイズムと提携したのではないと聲明してゐるが、自己欺瞞も甚だしい、フランスの例で證明される如く南京政府はかくして共產主義革命運動の脅威を背後に受けるに違ひない、かくの如き條約によつて抗日戰線の背後を確保するなどゝは痴人の夢に過ぎない

一、極東におけるボルシエヴイズムの侵入は日本に對する脅威たるにとゞまらず世界政局の變動を意味するわけで、英米兩國はこれに對し何等か態度を決せねばならぬ

戰塵の將士に捧ぐ

銃後の熱誠！

▽……瓦房店全市民立上る

事變關係者　武運長久祈願祭

【瓦房店支局】瓦房店日滿全市民は九月一日より二週間に亘り每朝午前六時半瓦房店神社において事變關係者の武運長久祈願祭を執行する事となり一日は雨天にも不拘六時迄神社境内に參集する日滿官民は文字通り境内に充滿し國旗揭揚に次ぎ森神官嚴かに祈禱捧げ岡市民會長一場の挨拶をして第一日を終りつた

因に二日以降は鐵道關係、東區、地方關係、西區、滿洲側官憲、日本側官憲の六區に分ちて夫々當日の諸事を行ふはず

アルゼンチン同胞慰問獻金

【ブエノスアイレス一日發國通】アルゼンチン在留同胞は支那出征皇軍慰問のためさきに日本人會を通じて六千餘圓を故國へ送金したが、更に第二回の醵金を行ひ一日までに八千餘圓を集めたので近く帝國公使館を經て日本へ送金することゝなつた、なほ同會婦人部でも慰問袋を募集中である

大延吉都市計畫

愈よ工事に着手

十萬人の人口收容を目標として計畫された大延吉都市計畫は延吉縣公署においてこの程全部設計を終り九月一日より正式に工事に着手したがこれに先だち三十日、午後二時より總公署後方廣場において關係各機關代表の參集を求め盛大に起工式が擧行された、なほ右都市計畫は關門道路の改修工事を以て開始される

戰歿軍人、軍屬遺族の

旅客運賃五割引

＝總局一日附正式發表＝

鐵道總局では時局に鑑み日支事變のため戰歿したる軍人、軍屬の遺族に對する旅客運賃割引方を左の通り制定、九月一日附をもつて正式發表した

一、日支事變のため死歿したる軍人、軍屬の遺族が左記により乘車をなす場合は本取扱により割引乘車券の發賣をなす
イ、遺骨の出迎へまたは受領のため旅行する時
ロ、遺骨を護送歸鄉する時
ハ、陸海軍または市町村において開催の慰靈祭等に參列のため旅行するとき

一、割引區間、會社所管線（新線を除く）各驛相互間片道または往復路省線、局線連帶各驛と會社所管線連帶各驛との相互間片道または往復

一、割引率および等級各線各航路とも各等普通料金の五割引

鐵道總局で

農閑期の副業奬勵

鐵道總局では農閑期における一般農民の副業獎勵に種々力を注いでゐるが、近時これが必要を益々痛感されるに至つたので總局でも本年冬の農閑期より右副業獎勵に積極的に乘出すことゝなつた

即ち農村全般にわたつては緬羊、豚その他家畜飼育、行李製造用の楊の栽培、ホームスパンの製造等を奬勵する外、山地にあつては木炭の製造、河川沿岸にあつては淡水魚の飼育等を奬勵する事となつた

青木對滿事務局次長一行

對滿事務局次長青木一男氏は事務官河村中佐を帶同鷲尾前中銀理事と打連れて午前九時卅分軍司令部に植田軍司令官笠原參謀副長を訪問、約一時間に亘り重要會談を遂げた後武部關東局總長と會見、所管事務につき種々協議を行つたなほ三氏は三日午前飛行機で北支に向ふ豫定

フーヴァ號の遭難狀況

AKからアメリカへ放送

【東京國通】支那軍の無暴な爆撃をうけ船體に大破損を蒙つた米國汽船プレシデント・フーヴァ號は、一日夕刻神戸に入港したが、BKでは二日午後二時四十五分から十五分間同船上にマイクを据付け船長ヤードレー氏、船客マニラ政府米國最高顧問マグマット氏の秘書リーヴス氏及び負傷した一船客の「支那軍の空爆を潛つて」と題する當時の體驗談をAKに中繼、AKからまづ米西海岸に向けて放送され、さらにこれを錄音した上續いて三回にわたり米國全土は勿論世界の隅々まで放送することになつた、なほフーヴァ號は三菱神戸造船所と打合せの上直ちに三菱より職工約十名を同船に派遣、徹宵應急修理に着手したが、二日正午までの出帆時刻までに船腹の破損個所の臨時的修理を終り橫濱經由歸國の途につく豫定である

滿拓重役

日滿各機關を歷訪挨拶

滿洲拓植公社總裁坪上貞二、理事李銘書、安江好弘、生駒高常、花井脩治氏は二日日滿各機關を歷訪、新公社設立の挨拶を述べた

家庭

“犯罪の閉出しに市民よ手を貸せ”

一寸した注意で豫防出來る

(二)新京署 小島司法主任談

三、自轉車掻拂ひ
所用ある家に入つて用談中一寸店先や路傍に立て置いた自轉車及び店員用で自分の店先に置いてある自轉車を盜むもので其被害附屬地內で毎月六、七十件もあります。この盜難屆を見ますと盜られた自轉車は錠があるのに之をかけていないのが殆んどであります。豫防上注意すべき要點は
1、無施錠のまゝ店先や路傍に置かないこと（例へ少しの間立ておくのにも錠をおろすこと）
2、貴重品を積んだ自轉車は特に注意すること
3、店舖前に置いてある店員用自轉車は常に家の中より監視警戒すること

四、邯鄲郎（枕探し）
この窃盜は旅宿にあつて合宿や隣室の客の枕許等から衣類金品を窃取し一足先に失敬して早立する泥棒であります。
此の窃盜予防には次の心得が肝要である。
1、旅行には必要以上の金圓を所持せぬこと
2、旅館には入りたる時大金は帳場へ預ること
3、道連となりたるものに注意すること
4、金圓貴重品は就寢の際之が置き場所に注意すること

五、旅館荒し
最近宿泊客を裝ふて旅館に入り他の宿泊客の入浴中或は散歩中に其居室に入り洋服のポケット或はトランクカバン中から金圓貴重品を窃取し宿の女中、番頭には一寸用に出てくると稱しそのまゝ逃走する賊が大分あります。宿屋の方に於て左の點を御注意下さい。
1、擧動不審者及び鮮人らしい者で內地人を裝ふた宿泊客があつた場合は直ちに警察の刑事室に通報すること
2、客の大金は旅館より申出てこれを帳場に預かること
3、客をして洋服のポケットに財布を入れたまゝ放置し入浴等に赴かしめないこと
4、客の入浴及び外出中は女中等をして其留守居室に注意させること
5、擧動不審の客の外出の際の動靜及び所持品等を使用人に良く注意させること

六、置引の豫防
停車場待合室、汽車中で他人のトランク、カバン、ハンドバッグ其他の荷物を窃取し又はすり替をなす窃盜で掻拂の一種であります。豫防の要點は
1、待合室にトランク、カバン等を置いたまゝ其席を離れず看視を良くすること（便所、買物等に行く場合は之を持參するか又は確實な人に看視を賴み置くこと）
2、汽車中で自己の荷物は常に注意すること
3、停車場で乘降客ある場合は看視を充分にすること（置引ではありませぬが停車場では知らざる他人に切符の購入を依賴せぬこと）

七、掏摸
立派に眼の覺めて居る大の男の眼前で而も其身に所持してゐる金品を盜むのでありますから少し注意すれば此の被害に罹るやうなことはありませぬ。豫防上注意すべき要點は
1、不要な多額の金を携帶せぬこと
2、袂に物を入れ置かぬこと
3、帶の間に挾んだ財布、時計はすられ易い
4、財布を和服の懷中に入れて置くのも危險
5、洋服ズボンのうしろポケットも雜沓の場合はすられ易い
6、オーバの外ポケットの財布時計もすられ易い
7、停車場、競馬場、夜店等雜沓の場所では財布貴重品に注意すること

八、詐欺僞刑事
新しい手口ではありませんが被害に罹り易い手口であります。之が被害を防ぐため次に御留意下さい。
1、刑事警察手帖、官用名刺、警笛、捕繩を必ず持つてゐます（之を所持せないのは僞刑事）
2、刑事自ら他人所持品を本署や派出所へ持ち行くと稱するもの又は之が使に行く事等はありませんから斷る僞言を信じないこと
3、金品は警察署內、派出所內以外の場所で刑事と稱するものに渡さぬこと
4、金を出せば無罪或は罪を輕くしてやる等と稱するものは僞刑事であります
5、警察の密偵と稱し金品を捲上げやうとするものもありますからこれにもかゝらぬやう御注意願ひます。

メガネは 岡田眼鏡 專門店へ
東二条通青陽ビル一階 電3-2483

マンガニシタ
丹下左膳

ノラクラ！フネノホウガハヤイゾフネオコッチヘツケロ
ソウダフネナラワケナシダデハ、シツパツテキマス
センセイバンジカウツガウ
オーケーツテ、ヤツデス
コレコレソレヂヤダンダンムカウヘイツテシマフヂヤナイカ
オヤオヤコレハセウセウヘンダワイ
ツツク

マンガ左膳
のらくろ君

コヤラウフザケタマネスルナ
ソーレカッパノツクダニニシテヤルゾ
ヒヤーカマウデニナリタクナイ
ミナゴロシカ陸ゲヤイクジノナイヤツラダナ
ゲエー
クヅツ

乳兒の育て方

人工榮養を

―行ふに就ての注意―

產婆 山口孝子（八）

▲▼……赤ちゃんの健康、體質などは一樣にまゐりませんから、只標準にのみ賴つてゐることはいけません。丈夫な赤ちゃんでも初めて人工榮養をなさる場合はなか／＼むづかしいものですから小兒科醫に御相談の上その指示によつて行はれることが安全です。
お乳を濃くする場合、哺乳量を多くする場合等も、突然にすることなく、徐々に行ひ赤ちゃんの樣子を見なければなりません。又作つたお乳は一回に飮み、殘しましても決して次に與へたりしてはなりません。母乳代用品は人乳に較べて消化の惡いものですから授乳時間は必ず規則的にしなければなりません。お乳の溫度を見る爲めに自分で飮で見ることはよくありません。手の甲に二、三滴落して見るとよいのです。

▲▼……次に飮ませ方ですがなるべく抱いてお母樣の膝の上で與へることがよいのですが寢かして置いて與へる場合は出來るだけ赤ちゃんをらくな姿勢にしてやらなければなりません。瓶はいつでもお乳が口のところまでいつぱいになつてゐる樣に少し逆さにしてゐなければなりません。瓶を水平にして飮ませますと乳と一緒に空氣を飮みこむことがあります。空氣を飮み込むとお乳を吐くことがあります。哺乳瓶、乳首、其他の淸潔に注意することは云ふ迄もありません。

重湯の作り方

▲▼……人工榮養の場合生後二ケ月に入りましたら水でうすめないで、うすい重湯を以てうすめることがよいのです初めに重湯がこすぎたりしますと失敗しますから注意しなければなりません。
作り方は白米又は玄米を二〇倍乃至五〇倍（例へば二〇倍なら米一合に對して水二升）（初めは五〇倍の重湯にし月の進むに從つて二〇倍とします）の水に入れて三十分乃至一時間とろ火で煮ました後ガーゼを三枚重ねてこします。煮ますと煮つまりますので煮立つたお湯を加へてもよいのですが、味が惡くなりますから煮つまるだけ水を多くして置かなければなりません。
こうして作つた重湯には食鹽をほんの少々匙の反對側に一寸のせた位加へます。
倘ほ穀粉を加へます場合米の粉でもよいのですがメリケン粉を使用してもよろしいのです。糖分は普通の砂糖よりも滋養糖、ロロン等がよろしいと思ひます。

果汁は必ず與へて下さい

▲▼……ヴイタミンCを補ふ爲めに人工榮養の赤ちゃんには、是非果汁を與へなければなりません。之はヴイタミンCの缺乏によつて起る壞血病を防ぐ爲です。生後二ケ月位から與へる方がよいのですが、果汁を與へておなかをこわしたと云ふ方もありますので三ケ月後から與へることがよいと思ひます。
果汁としてはオレンヂ、レモン、ネーブル、蜜柑、トマト、大根の汁、林檎等がよろしくなるべく一種類に限らず多種類を交互に與へることがよいのです。勿論新鮮な果物程よいのです。

果汁の作り方

オレンヂ、レモン、蜜柑、夏蜜柑等は横に二つに切り搾つて汁をおとすか又は果汁器でつぶして汁をとり之を茶こしか又はガーゼを二枚重ねてこします。トマトは幾つかに切つて淸潔な布巾に包でしぼります。林檎大根等は皮のまゝおろし金でおろし布巾かガーゼでこします。大根の汁はこしらへてから暫くおきますと辛味がぬけます。

果汁の與へ方

初めは一度煮立てゝさましたお湯を加へ倍位にうすめたものを一回に茶匙一杯位一日一回與へ二三日樣子を見て、二匙にふやし又樣子を見て三匙と云ふ樣に徐々にふやして一回八匙位までとし一日二回宛與へます後にはうすめないまゝを與へてよろしいのです。
赤ちゃんがよく飮まない樣な場合は少し砂糖を加へてもよく、又酸味を消す爲めに與へる直前にごく少量の重曹を加へてもよいのです倘トマトや大根の汁はお乳の中に混ぜてもよいのですが、果汁は酸化することがありますから、別に飮ませた方がよろしいのです。

混合榮養

▲▼……母乳の大切なことは前にも申上げましたが、もしどうしても足りない場合は母乳の外に人工榮養を混ぜた榮養を行はなければ赤ちゃんの發育に差支へることになります。混合榮養には二つの方法があります。第一の方法は母乳と代用品とを交互に與へることで、第二の方法は母乳を飮ませた後で不足分を代用品で補ふ方法です。第二の方法ですと母乳の不足分を正しく知ることが困難ですから、第一の方法がよいと思ひます。

▲▼……赤ちゃんがお乳を空に飮み干してもまだ泣いて欲しがる樣でしたら、先づお乳の直ぐ後で代用品を五〇瓦位與へて樣子を見て下さい。それで具合がよろしい樣でしたら朝夕二回試みて下さい。そして更に二三日樣子を見て具合がよろしければ先づ乳量が足りないと見てよろしいと思ひますから、一回の母乳を休でそれに相當した分量の代用品を與へます。一回休めば次の授乳時間迄にはお乳も充分張て來ますから、次の時は母乳だけ與へる樣にします。

▲▼……こんな風にして一日二回なり三回なり足りないだけ與へますが母乳はあくまで吸はせて下さい。この際の人工榮養は母乳がたまる迄のつなぎですから、回數が少ない程赤ちゃんの爲めによいことを忘れない樣にしなければなりません。母乳の出が少なくなつたのでやめてしまつたと云ふ方がありますが、どんなに少しでも母乳は赤ちゃんの爲めに甘露ですから、廢さないことがよいのです。

▲▼……混合榮養の場合注意しなければならぬことは、哺乳瓶の乳首の穴をなるべく小さくして置くことです。乳首の穴が大きいと母乳よりも易々と吸へますので、吸ふのに骨の折れる母乳を嫌つて遂に乳の出を惡くする樣な結果になります。

ナショナル 瓦斯コンロ

赤ちゃんに水分を與へよ！

▲▼……赤ちゃんの發育する爲めには多量の水分が必要でありますが、一方皮膚から水分を蒸發させることも又大人よりずつと多いものです。お乳丈けでは水分が不足しますから、この不足する水分を補つてやる爲めに時々番茶を與へて下さい。殊に暑中等は尙度々與へる必要があります。

▲▼……番茶を大人の飮むのよりも少し薄目に入れ體溫位の暖さとし、少しお砂糖を加へて甘くして哺乳瓶で與へるとよいのです。一回五勺位飮でも差支ありません。また授乳の時間でないのに目覺めて泣く場合等に與へますと、赤ちゃんは番茶を飮み滿足して又暫く眠るものです。水分を與へることにもなり、哺乳の時間も規則的にすることが出來て一擧兩得です。

けふの番組

〔M・T・C・Y 新京放送局〕三日（金曜日）

朝

六、二五 ニュース（東京）
六、三〇 ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
六、五〇 初等滿洲語講座（大連）
講師 秩父固太郎（大連）
七、一五 朝の音樂
七、四五 建國體操
八、〇〇 氣象通報（新京）
九、〇五 經濟市況（東京）
九、三〇 經濟市況（東京）
一〇、〇〇 家庭講座（奉天）
慰問袋を贈らるゝ方々へ 關東陸軍倉庫衣糧部長 森田中佐
一〇、二〇 料理獻立（奉天）
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況（大連、新京）

晝

一一、三五 經濟市況（大連）
一一、四〇 經濟市況（東京）
一一、五九 時報（東京）
〇、〇五 晝の演藝（大連）
尺八獨奏 雲井の曲 久保朗山
〇、三〇 ニュース（東京、新京）
一、〇〇 經濟市況（大連、新京）

夜

三、〇〇 經濟市況（大連、新京）
三、四〇 經濟市況（東京）
四、〇〇 ニュース（東京、新京）
四、三〇 經濟市況（大連、新京）
四、三五 氣象通報（新京）
五、二〇 ニュース（鮮語）
演藝（鮮語）
六、〇〇 子供の時間（東京）
少年少女獨唱大會 菊島靜子 桑原哲夫 金森リツ
伴奏 アルメリヤ管絃樂團
六、二〇 コドモの新聞（東京）
六、二五 連續講演（東京）
現下の支那（三）
產業の發達と事變の影響 高木陸郎
七、〇〇 ニュース（東京）
ニュース、告知事項 番組豫告（新京）
七、三〇 管絃樂（東京）
日本放送交響樂團 指揮 大塚淳
一、歌劇「ローエングリン」前奏曲 ヴアグナー作曲
二、アンダンテ、カンタビレ チャイコフスキー作曲
三、ハンガリヤン行進曲 ベルリオーズ作曲
八、〇〇 義太夫（大阪）
繪本太功記（尼ケ崎之段） 竹本小仙
八、三〇 連續講談（東京）
軍事探偵 鐘崎三郎（終席） 一龍齋貞山
九、〇〇 時事解說（東京）
九、三〇 時報、ニュース（東京）
氣象通報、ニュース 告知事項、番組豫告（新京）
一〇、一〇 ニュース再放送
一〇、三〇 北滿の時間（哈爾濱）
一一、〇〇 滿語ニュース 講演、音樂
アナウンサー 佐藤（朝）宮岡（晝）上森（夜）

ラヂオの御用は 東京無線 電(3)四九一〇・五三八九番

管絃樂

日本放送交響樂團
指揮 大塚淳
後七・三〇（東京）

一、歌劇「ローエングリン」前奏曲 ウアーグナー作曲
この有名な歌劇の先驅を爲す前奏曲はヴアーグナー快心の作の一つで、十字架上のキリストの血を受けたといふ神聖な聖杯を護りつゝ進む騎兵の行列を描いた雄大な曲である。
二、アンダンテ・カンタビレ チャイコフスキー作曲
作品十一、チャイコフスキー最初の絃樂四重奏曲ニ長調の第二樂章を編曲したもの。哀調を帶びた靜寂な旋律は、國を問はず、人種を問はず、世界各國の凡ゆる民衆の心に深く喰ひ込んでゐる。
三、ハンガリア行進曲 ベルリオーズ作曲
ゲーテの「ファウスト」を改作して音樂をつけたのがベルリオーズの劇的物語「ファウストの劫罰」である。この序幕、曉のハンガリアの高原を過るラコッチー一族の行進を敍した曲。

連續講談（終席）

後八・三〇（東京）

軍事探偵 鐘崎三郎

一龍齋貞山

蕪湖より鐘崎は上海に戾り久々にて荒尾にあひ支那內地を探ぐらんと山東省一帶の地勢をしらべて天晴れ支那通となつた時明治廿七年鐘崎は天津に於て日淸談判破裂の結果いよ／＼開戰と云ふ事を聞き早速旅裝をとゝのへ日本に歸り大本營を訪問して支那漫遊記を執筆して支那の事情に通じてゐる事を披瀝し軍事探偵を志願した。かしこくも明治大帝には之を御覽遊ばされ破格を以て拜謁を賜つた後陸軍より重大使命を命ぜられ十月廿日橫濱丸に搭乘故國を離れ上陸して敵地錦州に乘り込んだが城內に入る事が出來ないで困つて居たところが天の助けか支那人軍夫の募集の廣告を見、大いに喜び同志山崎、藤崎の三人にて早速應募した。それから數日後フトした事から日本人と看破された三人は今は致し方なく最後を立派にせんと泰然自若としてゐる。これを見た支那人は鐵板の下に唐もろこしを燃して鐵板を燒ぎ其の上に三人をのせ燒き殺さんとし支那兵は「北京の天子に禮せよ」と三人の髮の毛をとつて北にむけんとするが三名はこれを振り拂ひ東の方日本の空とおぼしき方を拜し「臣三名武運拙くこゝに最期を遂げます大日本帝國萬歲」と悲痛にも從容と死についた。その意氣や壯烈義烈なる氣魄は鬼神を泣かしむるものがある。遂に三つの雄魂は天に歸したが、彼等の志は空ではなかつた。後の我軍大勝利のかげには、この三勇士の隱れた功績が燦然と輝いてゐたのである。

義太夫

後八時・大阪

繪本太功記（尼ケ崎の段）

竹本小仙さんの彈語り

この床本は近松柳、近松湖水軒、近松千葉軒の合作で寛政十一年七月十二日初日の豐竹座で上場されたのが初演、尼ケ崎の段は十冊目で俗に「太十」といはれてゐます。光秀は小田春永から勘氣をうけ領地を召上げられたので反逆心を起し春永を本能寺に夜襲して殺したので久吉は高松城を水攻めの最中であつたが主君の訃を聞き和議を整へて光秀征伐に歸つて來た。光秀の母皐月は光秀の反逆を悲しみ廻國修業に出た。光秀も悔いたが四方田に勸められ伜重次郎と共に久吉と戰ふ事になつたこの尼ケ崎の段は廻國に出たさつきの閑居であります。旅僧に身をやつして一夜の宿を態と乞ひ家の樣子を探りに來た木下藤吉を光秀は刺すつもりで母皐月を刺殺してしまふといふのがこの段の內容であります。

學藝

女流七家撰評（三）

小野寺宮助

▲無題　富永種子

忘らるゝ身のあはれより我が胸の火の衰への悲しかりけり

とある日は狂ひ人さへうらやみぬ思ふことみな爲し果てむとて

この二首に限らず一聯の歌悉く高調の敍情歌であり作者は正に情熱の歌人である。作者の胸の火は決して衰へては居らぬ。寧ろ主觀的熱情が先走つて内的自己靜觀を忘れてゐるために歌が奔放に流れる傾きがある。

例へば

友は今磯邊に身をば養ふと我は旅にて戀を養ふ

右の「友」は愛人か同性の友かは知らぬが、若し愛人であつたら大變な歌になる。即ちあらうに、こちらは旅先で勝手に浮氣な戀にたゞれてゐる愛人は海邊にひたすら保養して作者との再會を樂み其の機の到來を待ちわびつゝあるでふ事になる。そんな浮氣は無軌道な芽上の郎女でもなし得ぬ所である。

人思ふ胸の熱きに異らず、今日見ゆ北の夕燒の雲

奔放が禍すると右の如き常識はづれの弊に墮して了ふ。即ち「北の夕燒」とはあまり聞かぬ言葉である。尤も夕照の烈しい時は西空に限らず北方の空にも反映するであらうけれど、それをしも夕燒とは言ひ難い。

今日は稀に心安けく見てありぬ、北に通へる雲の樣など

この歌に於ても心を北に通はせてゐる點から見れば作者の心は常に北に向つて馳せてゐるらしい。即ち北を思ふ主觀が先走つて西の夕燒は心眼に映らない。然らば「東の夕燒」も許容されるわけになる

然し作者の旺盛な作歌熱には一驚を喫し且つ敬服する。現代歌人の多くが徒らに爺臭い敍景に茶人的風雅を事としてゐる時、かゝる情熱歌人と新らしき國都に相見えるは痛快事である。

▲浮動する感傷　津田八重子

しかりつゝ鋭き子ろの目に會ひてまなこそらしつ下心悔いてをり

我の目と會ひていたづらやめし子や、我はあはてゝ鏡に向ふ

實に歌は時と所を超越して其の人に接する心地がする。

前の作家とこの作家とは誠に面白いコンビである。前者に熱ありとせば後者に光ありと言はねばならぬ。この冷靜な光も亦歌の具有すべき要素である。而も沈靜なるものこそ却つて人の肺腑を貫く鋭さをもつものである。

右の二首共母性愛が現はれてなつかしい。母の一擧一動は直ぐ樑、子の心に反映する。これほどおそろしいものはない。二首の中前の歌の方が優つてゐる。

おぎろなき晝陽の射照り作業場の鐵筋の骨格が倒れ來る錯覺

滿洲特有の太陽の直射を可成克明に寫してゐるが、「おぎろなき」では弱くなる。も少し強い擬態語がほしい「晝陽の射照り」で効果的な表現になつてはゐるが。「眞晝」と言つてもよからう。

公園の夜風たきざす感傷なれど夏ミカンの皮にもかへる現實

至極難解な歌である。靜觀歎念いかにもして作者の感傷を窺知すべく努力したけれど遺憾ながら「夏ミカンにかへる現實」の何ものであるかを把束しかねる。いづれにしても歌の正道なるものとは言はれない。夏ミカンの皮にいかに錯綜した思念を注入したからとて眼前に見ろ對象は依然として夏ミカンの皮に過ぎない。無駄な努力である。忌憚なく言へば神經衰弱になりかねない。作者は克明な描寫に於て七家中の第一人者である願はくはその寸鐵をビロードの小箱に包んで必要とする場合だけ運用してほしい。

以上を以て七家諸作の批評を終るが今回は何れも上出來とは言はれない。比較されると言ふ女の心づかひが祟つて日頃の力量が十分に發揮されないのではなかつたかと思はれる。因みに斷つて置くが、私の批評とて個別的に歌に即して批評したのであつて決して個々の作家を批評したのでない。その點特に諒とせられたい。

雜誌のために惜しむ

—「日本評論」の航空小說—

バクゲキキ

「日本評論」九月號は創作欄を航空小說で埋めてゐる。ちよつと「新青年」でも引越して來たやうな風景である。尤も一篇は米國のものの飜譯、また一篇は大場彌平とかいふ人の世界大戰當時の實話物語である。從つて殘るのは海野十三のと、北村小松のもの。何れも通俗小說の域を出でず「日本評論」のために惜しまれる。

結局大場彌平とかいふ人の實話—それも斷片的な漫談みたいなものだが—が讀んでみて一番面白かつたとあつては、動員された作家たちの不名譽でもある（T・T・R）

ブツクレビュー

吉原敏雄著　歌集〝柚子の木〟

桃北好澄

「柚子の木」は眞人社同人吉原敏雄氏の第一歌集、昭和六から十一年までの作品三百數十首を收録した。主宰細井魚袋氏の序に「著者の歌は決して新しい近代的なものではない。がしかし落ちついたものなつかしさの中に、思ひはてなき歌や言葉の奥深さといつたものを考へさせられる歌が多い。又短歌のもつ傳統美を根柢としそこに觸發された感情の微妙さには讃嘆を久しうするものがある」と言つてゐるのは「柚子の木」の全貌を盡したものと言へよう。

同じ頃みごもりそめし女らのこのごろ殊にしたしむらしも

鎌倉の山にうすづく冬の日のよわき光はきのふも今日も

波白き舞子の濱の芝草にかたりつぎつつ姉と思ひき（神谷昌枝に伴はれて）

嵐すぎて空にしづけきうす光知り得ぬ智慧の身に近きごと

みはるかす常陸國原幾千秋太古のままの秋のひかりか

等の歌は感情の微妙さが表れてゐて好ましい。思ふに、著者は天來の歌人であつて、觸目如何なるものにも、「もののあはれ」を感じ、歌のしらべに參入できる人であらう。從つて、對象の把握や心熟的な點に於いて屢々もの足りなさを感じ、セルロイド人形的な手薄さは免れない。

湖は靜かな夜となりにけりあやしきまでにしづかなりけり

造り花首かしげつつ色はあれど命通はぬすべなかりけり

家込みのしかもどこかの片隅に蟲鳴きいでぬ秋ともなれば

ちぎりつつちぎりつつ淋しもよ木犀の花白木犀の花

高原をひたすらくだる汽車に涌くこの寂寥や戀と言ふべき

鮒よ鮒ふなはともしも一年をこのかめに居ておよぎあかざる

等の如き歌はまだ抄出すれば幾らでもあるが、之等が立派な作品として歌集の中に掲げられてゐることに、私は一驚を吃せざるを得なかつた。かゝる消極的觀照や氣分主義はわれ〳〵に何の魅力をも感じさせないし、かうした行き方から定型短歌の新しき生成發展は望まれないのである。現代を感ずることのない作品からは「悠久」をも感じられないであらう（東京豐島區西巣鴨三ノ九二眞人社、四六判一三六頁、一圓五〇錢）

新刊紹介

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△新京商工月報（八月號）新京に於ける糧棧についての調査は注目ざるべきものその他資料、經濟時報、市況、統計等充實し來つたことを示す（新京吉野町三丁目七、新京商工會議所、五十錢）

△滿洲婦女（八月號）國防婦女會會報の第二號である（新京小五馬路、滿洲帝國國防婦女會）

△月刊前進座（第九號）「人情紙風船」についての特輯（東京市武藏野町吉祥寺二五四六、前進座事務所三錢）

△旅行滿洲（九月號）特輯グラフ靑島を寫して感慨あらしめる、山田健二「移民地順禮一千里」米良晃「濤泉蛤蟆油の話」金田生「今秋の獵場は」その他賑やかに初秋の旅心をそゝるものが多い（奉天住吉町五、ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー滿洲支部、三十錢）

△恩賜財團普濟會施療班報告書　昨年中に行はれた普濟會の施療班の活動につき詳細な記錄をまとめたもの菊判三百十一頁（新京滿洲國民生部内、恩賜財團普濟會）

△經濟統計月報（八月號）大連を中心とする七月の各種統計を收錄（大連市敷島町八二、大連商工會議所、三十錢）

△電電（九月號）北支事變に殉職社員追悼號とし逝ける僚友を悼む記事が卷頭に盛られてゐる、社員論壇活氣あり小生夢坊氏「ラヂオ」滿支欄など充實した誌面である（新京大同大街六〇一、電々倶樂部、二十錢）

キング（十月號）

◇九月七日より二週間、全國的に恒例の「雜誌週間」が開催される、この期間中の雜誌即ち十月號雜誌は、何れも記念號を發行することになつてゐるが、殊に日本雜誌協會長野間淸治氏の傘下にある、講談社の雜誌は何れも、大馬力で所謂「特別奉仕號」を計畫してゐるのはいふまでもない

◇就中、講談社の花形雜誌であり、全國雜誌の花形でもあるキングは、眞に劃期的な内容で頑張りを見せてゐるが、これには日支事變といふ世界的大トピックに遭遇したことも與つて大に力がある

◇書報、觀戰記、冒險行、秘話、特殊關係者の手記等々スリル記事を輯錄した「事變大特輯」がまづ讀者の眼を奪ふが、おまけに最も重寶に思へるのは、新聞二頁大の支那詳細大地圖を附錄としてゐることだ

講談倶樂部（十月號）

◇新連載に小島政二郎の「海棠の歌」讀切では長田幹彦が近來の傑作と自稱する「祇園愛染草」の快篇があり、日支事變に關するものでは、「軍國美談愛國小說集」の特輯

◇この特輯外に「戰士の道」竹田敏彦「召集令」安倍季雄「嗚呼通州城」眞山靑果の三篇

◇特に靑果の「嗚呼通州城」は九月東京明治座で上演されてゐる人氣決定版

富士（十月號）

富士十月號も、事變の要點を讀者に呑込ませるのに、いろんな苦心をしてゐる、小說と實話讀物大特輯といふが、要するに日支事變特輯だ、しかも此の雜誌の讀者向きには最も効果的なこの扱ひ方は推賞してよい

◇この特輯は六篇から成つてゐるがニュース映畫式な効果を發揮してゐるのに菱刈隆文君の「敵砲艦分捕」の實話がある、この號から連載される中に三角寛の山窩もの「山彦血笑姬」がある

菊作り

檜まさる

ものずきと云へば物好きさ
右にリクイド左に噴霧器
屋根の上にたてかけた
眞直な梯の中程で
之は危い　と思つたまではなまの記憶さ
八ッ手かとちかそんな葉の木であつた
緣側に深すぎる影をおとし
女が冷やつこをサイの目に切つて
お醬油を入れませう　と
妙にかほり高いものを手ぎは良く振つて涼しく見あげた
僕は年甲斐もなくはにかんで
とんと　あらぬ話にそりかへた
ふと目が醒めるとお醫者のベッドさ
さて　女房の云ふことが
菊作りもよいがもう直ぐ學校なのに
子供の旅費はどうします

"商業卒"は人氣もの 今年も引張り凧

今からもう推薦の依賴殺到 學校當局大よろこび

燈火親しむ初秋の訪れとゝもに學窓に學ぶ中等學校の上級生たちは上級學校入學準備の第二コースに這入り日夜學習に餘念がない、新京商業學校では本年初めての試みとして第二學期開始とゝもに第五學年九十四名を就職希望生と上級學校入學希望生の二種に學級區割をし、入學希望生三十八名を受驗組として專ら受驗本位の學習を行ひ、就職希望生五十六名には就職斡旋をとることゝした、傳統的に卒業生の就職率百パーセントの好成績をしめて內鮮滿他中等學校生徒から羨望の的となつてゐる同校では早くも

八月六日電業から五名、同月二十九日滿炭から三名、七月十日滿拓から若干名、同十三日興銀から七、八名、八月九日中銀から二、三名、同十日住友鋼管から一名、同十六日東拓新京支店から一、二名、同二十日東拓ハルビン支店から一、二名とそれぞれ來年三月卒業生の推薦依賴狀が同校に屆けられ既に電業には七月十五日、滿炭には八月十日にそれぞれ推薦濟みで他の各會社へも學校で來る二十日までに推薦の豫定であるが、昨年の推薦依賴の正式通知は九月初旬に初めてあつたのに本年は昨年より三ヶ月も早く、夏休み前に四會社から正式申込をうけた學校では來年卒業生の就職斡旋の成績に北叟笑んでゐる

同窓會費用を節約 皇軍慰問獻金

三笠校同窓生の美擧

新京三笠小學校出身者は去る八月二十一日同窓會を開催したが席上、菓子料を節約して皇軍慰問に獻金しやうと議まとまり、二日午後錦ヶ丘高等女學校一年に在學の加藤妙子さんが一同を代表して來社、金六圓九十錢を寄託、本社では直ちに關東軍司令部へ轉送の手續きをとつた

溥傑、潤麒兩中尉 上尉に昇進

かねて日本へ留學中であつた皇帝御弟溥傑中尉は步兵學校において、皇后御弟潤麒中尉は騎兵學校へそれぞれ乙種學生として在學中であつたが、來る十日兩中尉は目出度く優秀なる成績にて卒業の上二十日頃歸國されることゝなつた、なほ治安部では兩中尉の卒業に先だち上尉昇進を發令、歸國後は禁衞隊付命ぜられる筈である

慰問袋五個 岩間甲斐之助氏より寄託

二日午後西廣場小學校から市內北二條通り岩間甲斐之助氏寄贈の慰問袋五個本社へ寄託して來た

金庫泥棒捕る

去る一日午後六時三十分頃大和通七十七番地丸紀祥行二階居室の金庫より五十圓を竊取した盜難事件があり、新京署成松刑事によつて犯人捜査中であつたが、二日同店員寺島勝(三二)を被疑者として檢束取調べの結果、寺島は店主佐々木氏不在中洋服のポケツトから鍵をとり出し金庫在中の五十圓を竊取、同夜カフエーを飲み步き費消した旨自白した、尙餘罪取調べ中である

西公園賣店を荒して捕る

一日午後二時頃西公園裏門口を下級サラリーマン風の男が兩手に風呂敷包みを提げて通り拔けたのを同公園の大坪文友(二〇)君が不審に思つてゐたところへ一人の入園者がかけつけ「あの男は泥棒です」と知らせたので、直ちに追跡したが、件の男は包を投げ棄て靴を脫いで裸足のまゝ忠靈塔境內に逃げ込み、前記二名と降りしきる雨の中で猛烈な追擊戰を演じ、遂に賊は力盡きて捕へられ西公園派出所に突出された、右犯人は自稱山田事金大勇(假名)と言ふ半島人で、同公園內に人氣のないのを幸にあたご賣店(經營者豐田浩明氏)に錐切りで巧みに南京錠を開け、忍び入り煙草その他價格約二十圓を竊取したものである、目下新京署で餘罪取調中

國都建設慶祝大會 準備着々進む

來る十六、七兩日國都新京において盛大に擧行される國都建設慶祝大會は實行委員の手で着々準備を進められてゐるが、同市民部では二日午前十時より協和會會議室において打合せ委員會を開催、諸般の大會準備に萬遺漏なきを期したが、なほ三日午後三時よりは同宣傳部が國務院會議室で全國的大宣傳陣强化のため委員會を開催する筈である

濫立の廣告取締 取締規則年內實施、

安寧風俗を紊すもの一掃

首都警察廳では從來濫立狀態にあり交通障害、都市美保持上遺憾の點多かつた各種廣告物の嚴重取締りをなすべく廣告物取締施行細則の制定を進めてゐたがこの程原案を脫稿したので年內に公布實施することゝなつた、同取締規則によると今後廣告物を掲示しようとする者は一樣に左の事項を具して所轄警察署長の許可を受けることゝなつてゐる

一、本籍、住所、氏名、生年月日

一、表示又は設置個所、表示事項

一、廣告物又はこれに附屬する物件の形狀、材料及び寸法

一、設置期間

等で其他安寧風俗を紊すもの等についても一定の取締規定が設けられてゐる

"無籍者"の女給 衣類を盜んで捕る

去月卅日室町ビル十二號室黑川某方にて家人不在中衣類數點を何者か竊取せる盜難事件の屆出により新京署成松、谷本兩刑事によつて犯人捜査中であつたが、犯人は黑川氏の主人吉野町二ノ八紹介業兒島清六氏方に預けられてゐる元カフエーマルセーユ女給松本コト(二六)の仕業と判明二日同女を檢束嚴重取調べたところ黑川氏の不在中を奇貨に侵入して衣類五點を竊取即日三十圓で入質痲藥パビナルを注射した旨自白した

尙犯人松本は去月廿五日同署保安係の調査によつて"無籍者"の身であることを洗はれ同女の自供によればマルセーユに女給として住み込むに至る過去の生活は實に數奇を極め、兩親は不明、養家から養家と轉々して十六の年朝鮮に藝妓として賣られたのを振り出しに朝鮮、滿洲を各地を浮草の如く流れ步いたが常に無籍者であるため何處の地でも正式の稼業が出來ず本年三月上旬紹介人の手を經て來京同署では無籍者として迫害を受けた薄倖な運命に同情して籍を探すことに一肌ぬぐべく前記紹介業兒島方に預け中を痲藥パビナル中毒のため注射料を稼がんとして竊盜の罪を犯すに至つたものであつた、取調べに當り無籍者と言ふ同女は本籍鹿兒島縣大島郡名瀨町金久と自供したが眞僞については目下照會中で過去の經歷から他に餘罪多數あるものと見られ目下嚴重取調べ中である

女だてらに宋美齡が軍參謀氣どり

黃い氣焰に政府要人も顰蹙

【上海二日發國通】蔣介石夫人宋美齡は支那最高軍事委員會の重職に參畫して女ながらも男の軍事專門家を呆然たらしめてゐる、宋夫人は軍事中樞の一部門たる軍事航空委員會秘書長とし南京政府最高機關たる全國々防會議に夫君の蔣介石と同席し黃色い氣焰をあげてゐるほか自ら飛出しては南京附近の防備陣地や日本空軍爆擊の跡を視察したり、その事務室には日本飛行機から取外したなどゝ稱して武器を麗々しく飾つては一かどの專門家氣どりで納まり、又軍事研究所を設けて軍事研究に沒頭したりしてゐる有樣である、さきに西安事變で何應欽や程潛等の最高軍事專門家をはじめ政府要人を頭から押へつけて蔣介石救出に成功して以來の彼女はすつかりのぼせ上つて女の身にも拘らず軍事政治の各方面に蹈り、何應欽をして「支那を破壞するものは嗚呼遂に女か」と慨歎せしめた程である、日支事變勃發するや遂に英雄を氣取るに至つて國民の顰蹙を買ひ、支那新聞までが「近世史上婦人で軍事に干與するものは蔣夫人をもつて嚆矢とす」と揶揄するほどで、支那國民は今や「女賢うして牛賣りそこなう」の諺が實現するだらうと非常な危懼をもつて宋美齡の行動を注視してゐる(寫眞は宋美齡)

"參つたと言ふまで南京政府を叩け"

有田元外相等きのふ來京談

滿支視察の途にある元外相有田八郎氏は外務省事務官古內廣雄氏、明大敎授中川富彌氏らを帶同一日入港の吉林丸で大連上陸、松岡滿鐵總裁と懇談の後二日午後六時三十分(十分延着)のあじあで澤田大使館參事官、山本一等書記官ら大使館員、滿洲國大橋外務局長官、矢田參議其他日滿機關代表の出迎へをうけて着京直ちにヤマトホテルに入つた兩三日滯京の後東滿國境方面に向ふ筈であるが車中左の如く語つた

今度の旅行は全く個人の資格で滿洲國の國境線北支方面を見る豫定だ、日程其他は大使館へ行つて見ないと分らぬが飛行機の都合で西部國境視察を取止め主として東滿國境地帶を見それから北支の狀況を見て廿日頃までに歸京したいと思つてゐる、時局の見透しか要するに南京政府が參つたといふまで徹底的に叩きのめすことだね、そこまで行かねば今頃交涉などやれるものではない、ソ支不可侵條約かあの話は前からあつたのだがソ聯が日本に遠慮してゐたのと蔣介石が餘り乘り氣にならなかつたので實現しなかつたやうな譯だが、今回の事變でそれがなくなり親ソ派の勢力が擡頭したので遂に締結したものだらうが實效については何等心配する程のことはなからう言ば嫌がらせであるから餘り氣にしない方がよいのだしかし肺病と同じで弱身をみせるとつけ込むから決して油斷はならぬ【寫眞は驛頭で向つて右有田八郎氏】

八十五圓也で戀女房を賣る

吉林省吉林區八虎門外、游民習藝所に勤務する李魁山(三九)は昭和十年四月頃吉林市料理店寶華班に妓女として働いてゐた張晉貞(二〇)が樓主の虐待に堪へかねて同市濟良部に逃げ込み市公署の保護の下に養はれてゐたところを同年十一月大枚二百圓餘で同女を身受け同棲したが年齡の差と生活困難から夫婦喧嘩が絕えず擧句の果て李の暴行虐待のため居たゝまらず張は夫の不在を奇貨に本年六月來京三笠町四丁目慶樂堂に前借五十圓で再び妓女として住込んだ、妻に逃げられた夫李は妻を追つて來京新京署に家出人取押へ願を提出し同署保安係で調査の結果女は前記慶樂堂で俳優稼業中東一條通り食堂自由軒ボーイ李實忠(二四)と戀仲となり七月下旬七十五圓で身受けされ李實忠と同棲中と判つた

二日三人を呼び出し松林保安次席により戀の裁きが開かれたが女は若い李とは離れぬと頑張り李は資金の半分百圓をよこせと爭つたが、結局八十五圓を元の夫李に支拂ふことによつて女の取引を清算した

ふられた李は八十五圓を握り"多々ベチヤン"と女に未練を殘しスゴスゴと吉林に去つた

全滿卸賣物價 前月より卅一種目騰貴

經濟部商務司、關東局文書課共同調査によれば本年七月中の全滿卸賣物價は日支事變を背景に暴騰を演じ遂に八月二日には暴利取締令の公布を見ることゝなつた、康德三年十一月を基準とすれば全滿總物價指數は一二〇・五で二〇・五%騰貴し、さらに前月を基準として見るときは一〇二・八となり二・八%の騰貴を示してゐる、次に七月中の卸賣物價を前月に比較し品目別に騰落率を見るに騰貴せるものは卅一種に上り內小麥九、板硝子一二・九、銑鐵六・三、丸鐵六・二、セメント八・六、曹達六・四%等の騰貴が特に目立ち、その他白米、木材、煉瓦等軍要品目の軒並み騰貴を示してゐる

下落したものは十八種で毛織物三・四、牛肉四・七、生鷄八・九、棉花四%以外は下落率も僅少である、保合の狀況にあるものは人絹織物、石油等六種に過ぎない、次に新京を基準とせる地方別指數を見るに新京より低い地方は大連(九一・〇)の一都市にとゞまり、他は何れも高くなつてゐる、即ち齊々哈爾(一〇七・七)吉林(一〇六・三)哈爾濱(一〇六・七)營口(一〇三・四)安東(一〇四・九)の順序である、七月中の全滿類別指數を康德三年十一月及び前月六月に對比せる指數は左の如くである

類別	前月基準	康德三年十一月基準
一、用途		
穀類	一〇三、三	一二〇、〇
食料品	一〇〇、一	一二三、三
調味嗜好品	一〇三、一	一〇四、六
衣料及同原料品	九九、三	一二四、五
金屬及建築材料品	一〇四、四	一四六、四
燈火燃料品	九九、九	一〇〇、三
雜品	一〇八、四	一二四、五
二、産業別		
農産品	一〇四、三	一三一、八
畜産品	九八、〇	一一三、九
水産品	一〇三、九	九五、九
林産品	一〇四、四	一三三、七
鑛産品	一〇三、一	一二四、九
紡績工業品	九九、七	一二五、六
金屬製造工業品	一〇三、三	一六九、四
窯業品	一〇九、〇	一三三、七
食料品工業品	一〇三、六	一〇八、四
化學工業品	一〇一、六	一三一、八
雜品	九九、九	一〇〇、九
三、仕向地別		
輸入品	一〇〇、七	一二〇、六
輸出品	一〇六、一	一一九、七
內地品	一〇三、七	一二〇、五

新京神社氏子役員會延期

二日行はれる筈であつた新京神社秋季大祭に就ての氏子役員會は都合により來る六日午後三時からに延期された、場所は滿鐵支社二階

新京青年學校 鄕軍委託敎練實施

新京青年學校ではかねて在鄕軍人會新京聯合分會から未敎育鄕軍の委託敎練實施方を依賴され準備を進めてゐたがいよいよ六日から委託敎練を實施することゝなり、とり敢ず電業分會三十餘名を始め他の各分會の希望者を午前六時から二時間づゝ敎練實施することゝなつた、未敎育鄕軍は振つて參加されたいと、なほ敎練時間は本人の都合次第で半時間でも一時間でも早引きを許可すると

奉天競馬搖彩票 當籤番號

奉天國立賽馬場における第十三回壽(大)搖彩票の抽籤は九月二日行はれ左の通り當籤番號決定された

一等　二九〇三(一萬六千七百四十四圓)

二等　二四〇六二(四千七百八十四圓)

三等　一七九〇(二千三百九十二圓)

等外　二二七八、一三七九、二九、一四一九二、二〇二六、二四〇二二、一四四九、四〇八九、二〇九七五、一〇〇五三、二七〇〇三、(五百九十八圓)

尙ほ一等は奉天、二等は新京、三等はハイラルに落ちた

聯合體育大會 參加箇所決定

政府職員養成機關では四日午前八時三十分より南嶺國立綜合運動場に於て聯合體育大會を開催することになつたが參加機關は左の通りである

大同學院、中央警察學校、財務職員養成所、司法部法學校、敎育講習所、郵政講習所、農林技術員養成所

警城線營業開始

鐵道總局建設局の手で建設中の警城線、輕鐵本溪湖—牛心臺間は九月一日より營業を開始した

田中警務部長

管下巡視中の田中關東局警務部長は二日午前八時半發列車で大連へ向つた

プレンソーダ

首都警察廳衞生科の中野敎士もいよいよこの年末には內地に置いた夫人を伴れに歸るさうたが、海山河百里の別居生活にあるとは言へその愛妻振りは傍目にも羨しい程で▼毎度の音ずれも飛行便に託さなければおちおち出來ないと言ふ程のセツカチ振りである▼「彼氏、ワイフからの手紙が一寸遲れると一日中不機嫌な顏でふさいでゐるのだからね」と傍の小松技士がまた例の茶目振りを發揮して心臟の弱い中野技士をいぢめてゐた

天氣と氣溫

けふの天氣　南西の風晴

日の出　前六時三分

日の入　後七時一二分

月の出　前三時五九分

月の入　後五時五三分

きのふ氣溫　最高二一度六　最低一一度六

國防皇軍慰恤獻金品(本社取扱)

一金八千七百三十八圓八十二錢

一慰問袋　六百八十九個

一千人針　九枚(關東軍司令部へ)

一金二百十圓(駐滿海軍部へ)

累計九千四十八圓八十二錢　……九月一日迄の分……

△二日受附百圓、四十圓二十六錢、十五圓五十錢、慰問文十六通、銀紙一箱、同一包金六圓九十錢

義人長七郎

（禁上演映畫化）　中川雨之助　竹枝一郎畫

（三十一）

寶藏の賊（一）

彦左衛門老人、どこまで意地が悪いかわかりません。たうとう陽脚が高くなつて、ゾロ／＼人通りのある時分まで、打棄らかしておきました。さあ大騒です。

「大久保さまの御門前に、お武家が三人縛られて居るぜ」

「大方それは、豊臣家の残黨かも知れない」

「いや、島原一揆の落武者が、江戸へ入込んでゐて、捕まつたものらしい」

噂とり／＼で、彦左衛門方の門前は、たちまち見物人の黒山を築きました。

自業自得とは云ひながら、三人の旗本こそ、まことに好い面の皮で、舌を噛み切つて死ぬほどの度胸もなく、おめ／＼と生恥を晒して居りました。

そこへ、一疋の野良犬が、見物の裾をくゞつて、のそ／＼と三人のそばへ近づいて行つた。そして平岡新九郎の腰のあたりをクン／＼嗅ぎ廻つてゐたかと思ふと、いきなり後足を上げると、シャア／＼と小便を引かけた。犬にまで馬鹿にされてしまひます。サア見物は手を叩いて大笑ひ、イヤハヤ大騒ぎです。

その騒ぎの最中へ、長七郎殿お使として、唐犬權兵衛がやつて來ました。

實は斯々しか／＼、昨夜の顛末を物語つたものだから、彦左衛門、いや怒つたの怒らないのぢやありません。

「重ね／＼不都合な奴。こんな奴を打ちやつて置いては、いよ／＼以て旗本一統の名折である。イデやこの彦左衛門、老たりといへども、昔取つた杵柄、腕におぼえの無邊流槍術の極意を現しくれん」

と長押にかけた槍おッ取り、リウ／＼と扱きをくれるといふ有様。

家來一同、どうなることかと、手に汗を握つてゐるところへ、騒ぎを聞いて駈つけたのは旗本仲間の笹松又四郎に、近藤登之助などの連中で、マア／＼と寄つてたかつていきり立つ彦左衛門を宥め、それから三人の縄目を解いてやつて、散々の強意見を加へました。

ところが、遲かれ速かれ、旗本の家柄を棒に振つて、流浪の旅に出ようといふくらゐ捨鉢になつてゐる三人のことだから、折角の意見も馬の耳に念佛。こんな、ひどい目に遭ひながら、更に身に浸みて改心をいたしません。大久保の屋敷から放たれると、

「もう愚図々々しちや居られない」

「永楽屋の方は残念ながら一時仕返しを斷念して、いよ／＼長七郎殿への無念ばらしだ」

といふので、密々相談を始めました。

どんな相談をしたか、そいつは分らなかつたが、兎に角三人は旅の支度もそこ／＼に、編笠姿しのびやかに間もなく江戸を出發いたしました。

偖て、その行先は何處でせう。

それが不思議なことに、こゝ二三日まへ、浪人大江軍平が、銀糸のお銀に見送られて、旅の草鞋を踏み出したその方角と同じ、木曾街道を指してドン／＼急いで行くのでした。

軍平が出立する時に、お銀に向つて、

「どうか、三人の馬鹿旗本を、江戸から外へ出さぬやうにして貰ひたい。こちらの仕事の邪魔になるから」

と頼んだので、お銀もそのつもりで、偖こそ長七郎に密告して彼等の裏をかいてみたのだが、どうも旨く行かないで、僅か二三日の違ひで、同じ木曾街道へ三人を踏み出させてしまつた。お銀にしては、残念で仕やうのないことだが、どうにも致し方がありません。